

取扱説明書

InfoPlanner® Pro

お知らせ配信管理ソフトウェア

InfoPlanner® Pro CL

お知らせ配信端末ソフトウェア

重要

ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
この取扱説明書は大切に保管してください。



もくじ

もくじ	2
本書について	4
第1章 はじめに	5
1-1. 商品概要	5
1-2. 特長	6
1-3. 梱包品の確認	7
第2章 InfoPlannerPro(管理用 PC)について	8
2-1. インストールについて	8
2-2. 運用手順	8
2-3. InfoPlanner Pro の起動と終了	9
2-4. InfoPlanner Pro 操作画面の構成	10
2-5. 環境設定 (動作設定)	16
2-6. サブ局の操作方法	20
第3章 コンテンツデータの準備	21
3-1. コンテンツデータについて	21
3-2. 表示端末の表示モード (表示構成)	23
3-3. コンテンツデータの設定	25
3-4. スライドコンテンツの作成方法	26
第4章 番組スケジュール設定	31
4-1. スケジュールの設定手順	31
4-2. スケジュール表示/設定エリアのカラー設定	35
4-3. 各番組の設定と編集	37
第5章 番組配信	50
5-1. 番組スケジュールの更hands順	50
5-2. 番組スケジュール配信の予約	51
5-3. 割込み番組配信	52
5-4. テロップ更新について	56
第6章 表示端末の管理	58
6-1. グループ、表示端末の追加・変更	58
6-2. 表示端末の状況確認	62
6-3. 電源制御 (Wake On LAN 機能)	63
6-4. 表示端末の電源制御	63

第7章 アプリケーション、接続機器の制御.....	64
7-1. アプリケーションの起動と終了.....	64
7-2. FM 文字多重放送.....	66
7-3. DVD-V730 の表示.....	69
7-4. MEDIAEDGE2 によるストリーミング動画表示.....	72
第8章 トラブルシューティング.....	74
第9章 用語集.....	75
第10章 さくいん.....	76

本書について

本書は InfoPlanner Pro Ver. 3.0（お知らせ配信管理ソフトウェア）/InfoPlanner Pro CL Ver. 3.0（お知らせ配信端末ソフトウェア）の特長、使用方法について説明しています。

ソフトウェアのインストールについては、販売店あるいは設置業者が本システムを導入する際におこないますので、本書には記載しておりません。（別途、販売店あるいは設置者用「セットアップマニュアル」に記載しています。）

ご不明なことがありましたら、販売店あるいはエイゾーサポートにお問い合わせください。

Copyright© 2005-2006 株式会社ナナオ All rights reserved.

1. 本書の著作権は株式会社ナナオに帰属します。本書の一部あるいは全部を株式会社ナナオからの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本製品の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

Adobe および Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

Canopus、MEDIAEDGE はカノーブス株式会社の登録商標です。

Flash および Macromedia は Macromedia, Inc.の登録商標です。

InterVideo は InterVideo, Inc.の登録商標です。

Microsoft、Windows および PowerPoint は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Pioneer はパイオニア株式会社の登録商標です。

InfoPerformer、InfoPlanner および EIZO は株式会社ナナオの登録商標です。

その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

第 1 章 はじめに

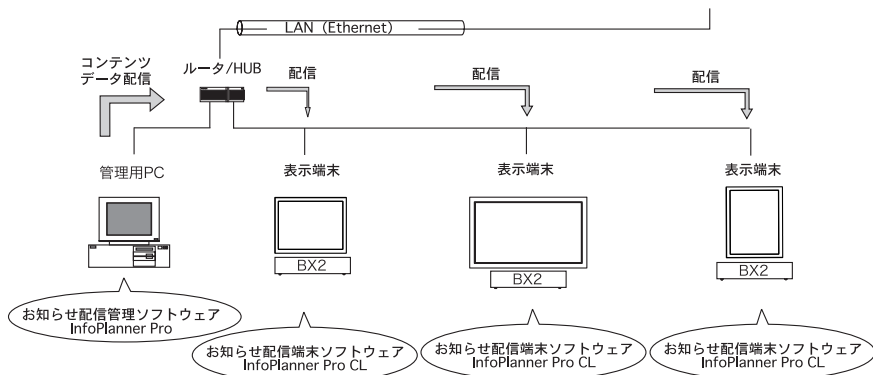
このたびは、InfoPlanner Pro /InfoPlanner Pro CL をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本システムの設置・ソフトウェアインストールなどは、販売店あるいは設置業者がおこないます。ソフトウェアインストール後に、販売店あるいは設置業者から InfoPlanner Pro の使用方法、システムの運用方法などのトレーニングを受けられることをおすすめします。

1-1. 商品概要

InfoPlanner Pro (お知らせ配信管理ソフトウェア) /InfoPlanner Pro CL (お知らせ配信端末ソフトウェア) はお知らせ配信システムを運用するためのソフトウェアです。

システム構成イメージ



	InfoPlanner Pro	InfoPlanner Pro CL
インストール先	管理用コンピュータ (管理用PC ^{p.75})	表示端末
機能	<ul style="list-style-type: none">● 番組スケジュールの設定● 表示端末へ番組スケジュールと番組データ (コンテンツ^{p.75}) を配信^{※1}	<ul style="list-style-type: none">● InfoPlanner Pro で設定した番組スケジュールどおりに番組データ (コンテンツ) を表示^{※2}

※1 配信される番組のデータ (コンテンツ) は、指定した任意のコンテンツフォルダ (P.25) に保存されているデータです。URLなど参照先を指定した場合は、表示端末側が指定先を参照して表示します。

※2 表示端末のコンテンツ参照方法には 2 通りあります。

- ・ ローカル方式： InfoPlanner Pro から表示端末に配信されたコンテンツデータ (PowerPoint や HTML ファイルなど) を表示する。
- ・ リンク方式： InfoPlanner Pro で指定したネットワーク上のデータ (URL やネットワーク共有フォルダのファイル) を表示する。
リンク方式は、表示端末側から指定されたデータが参照できる場合にのみ利用できます。

管理用 PC (InfoPlanner Pro) の動作環境

CPU	Intel Pentium II 400MHz 以上を推奨
メモリ	64MB 以上 (Windows 2000 Professional) 128MB 以上 (Windows XP HomeEdition, XP Professional, Server2003)
HDD 容量	30MB以上 ^{*1}
OS	Microsoft Windows 2000 Professional日本語版Service Pack 4 以降 Microsoft Windows XP Home Edition 日本語版 Service Pack 2 以降 Microsoft Windows XP Professional 日本語版 Service Pack 2 以降 Microsoft Windows Server 2003 日本語版 上記 OS と InternetExplorer6.0 SP1 以降がインストールされていること
解像度	1024 ドット×768 ライン以上
色数	65536 色以上
通信環境	LAN(TCP/IP プロトコル)
その他	RS-232Cポート×1 ^{*2}

^{*1}他に作成される番組のデータ (コンテンツ) の保存領域、およびデータを配信するときの作業領域が必要となります。

^{*2}FM文字多重放送 (オプション) 使用時に使用します。

注意点

- 管理用 PC は、必ず管理者権限で起動してください。

1-2. 特長

- Microsoft PowerPoint および HTML 形式の表示が可能
- 動画ファイルの表示が可能 (MPEG1 ファイル推奨)
- 自動スクロール機能を搭載 (HTML データ表示部)
- 2つのスライドの同時表示が可能。また、スライド数が同じ場合に2枚のスライド表示の同時開始が可能
- 表示端末の表示内容の監視機能を搭載
表示端末に表示されている内容を管理用 PC 側で確認できます。
- 番組データ (コンテンツ) の重複配信を回避
以前の配信時から変更があるコンテンツファイルのみを配信します。
- PDF ファイル表示に対応
- 番組と連動した InfoPlanner Pro CL 以外のアプリケーションの起動と終了が可能
- FM 文字多重放送のテロップ表示対応 (オプション接続機器使用時)
- MEDIAEDGE2 によるストリーミング表示対応 (オプション接続機器使用時)
- 番組と連動した DVD-V730 の再生と終了が可能 (オプション接続機器使用時)
- 縦型表示に対応
- システム監視機能を搭載
OS やアプリケーションのハングアップがあった場合、自動で検知し再起動します。
(再起動中は画面が黒くなります。)

1-3. 梱包品の確認

- InfoPlanner Pro / InfoPlanner Pro CL パッケージ - CD-ROM

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">● ソフトウェア<ul style="list-style-type: none">・ InfoPlanner Pro・ InfoPlanner Pro CL● 取扱説明書 (Manual.pdf)● お読みください (Readme.txt)● テンプレートスライドサンプルファイル^{※2} (templateフォルダ) | <ul style="list-style-type: none">・ Microsoft PowerPoint Viewer 97 Version 8.0^{※1}・ Adobe Reader^{※1} |
|---|---|

^{※1}Microsoft PowerPoint ViewerはPowerPointファイルを管理用PCでプレビュー表示するために必要なソフトウェアです。Adobe ReaderはCD-ROM内の取扱説明書 (PDFファイル) を見るために必要なソフトウェアです。ご使用になる管理用PCにこれらのソフトウェアがインストールされていない場合にインストールしてください。これらソフトウェアの著作権およびその他の財産権はすべて各ソフトウェアメーカーに帰属します。これらのソフトウェアに関してご不明なことがありましたら、各ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

^{※2}テンプレートスライド (テロップ付きスライド) を割込み番組配信する時に使用できるサンプル集です。(P.54参照) InfoPlanner Proをインストールすると管理用PCに同時にインストールされます。

- 取扱説明書 (本書)
- ユーザー登録カード
- InfoPlanner Pro ライセンス証書 (1 ライセンス) /使用許諾契約
- InfoPlanner Pro CL ライセンス証書 (1 ライセンス) /使用許諾契約

注意点

- 本製品には表示端末 1 台分の InfoPlanner Pro CL ライセンスを付属しています。2 台以上の表示端末にインストールする場合は、別途インストールする数量分に対する追加ライセンスが必要となります。詳しくは、販売店あるいは営業窓口にお問い合わせください。

第2章 InfoPlannerPro(管理用PC)について

管理用PCにインストールされているInfoPlanner Proについて説明します。ここでは、InfoPlanner Proを使ったスケジュール概要とソフトウェアの構成を説明します。

2-1. インストールについて

インストールについては販売店あるいは設置業者がおこないます。

2-2. 運用手順

コンテンツデータの作成から、番組スケジュールを設定して、番組データ（コンテンツ）を配信するまでの運用操作手順です。詳細はそれぞれの章を参照してください。

運用の概要

注意点

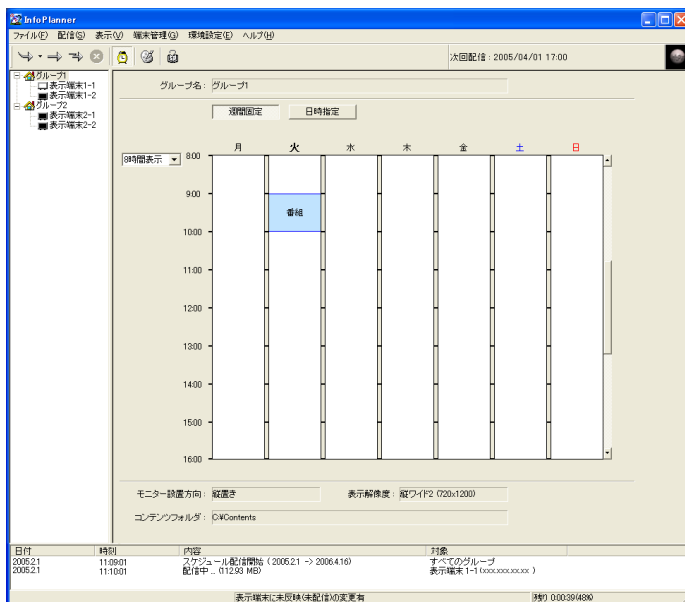
- InfoPlanner Pro 運用に関する全般的な動作設定は、「2-5. 環境設定（動作設定）」を参照してはじめにおこなってください。

	手順	参照ページ
1	番組のコンテンツデータを準備する	第3章 コンテンツデータの準備 P.21
	↓	
2	番組スケジュールを作成する	第4章 番組スケジュール設定 P.31
		4-1. スケジュールの設定手順 P.31
		4-2. スケジュール表示/設定エリアのカラー設定 P.35
		4-3. 各番組の設定と編集 P.37
	↓	
3	番組スケジュールを表示端末へ配信する	第5章 番組配信 P.50
		5-1. 番組スケジュールの更hands順 P.50
		5-2. 番組スケジュール配信の予約 P.51
	↓	
4	任意の番組を今すぐ配信し、表示する	5-3. 割込み番組配信 P.52
		5-4. テロップ更新について P.56

2-3. InfoPlanner Pro の起動と終了

起動方法

1. Windows 上の[スタート]をクリックし、[プログラム]–[InfoPlanner]をポイントして[InfoPlanner Pro]を選択します。
2. InfoPlanner Pro が起動し、スケジュール表示/設定画面が表示されます。



参考

- インストール後初めて[InfoPlanner Pro]を起動した場合は、初期設定ウィザードが起動します。(設定は、販売店あるいは設置業者がおこないます。)

終了方法

1. スケジュール表示/設定画面上のメニューバーから、[ファイル]の[終了]を選択、あるいは画面右上の[×]をクリックします。
2. InfoPlanner Pro が終了し、Windows デスクトップ画面に戻ります。

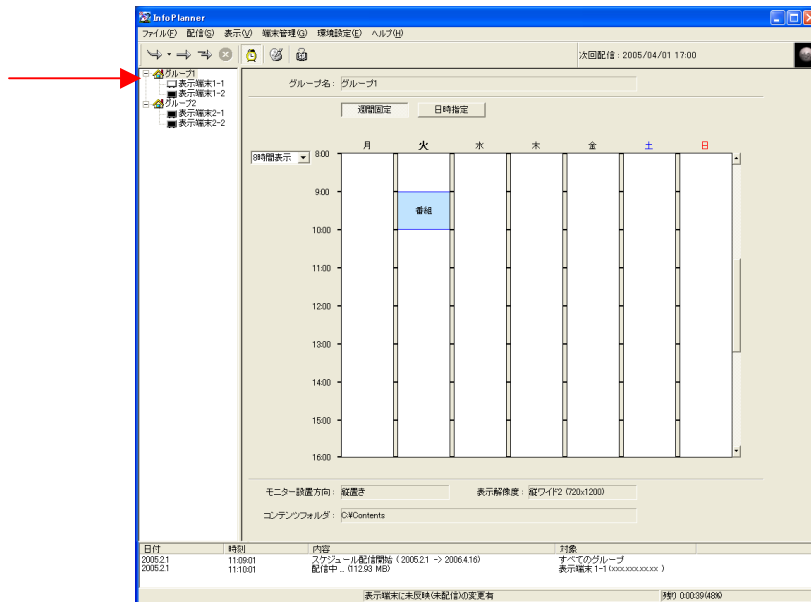
注意点

- InfoPlanner Pro は、終了するとスケジュールの設定状態を自動的に保存します。保存先は、メニューバー「環境設定」-「動作設定」の[拡張]タブで設定できます (P.18 参照)。保存先を指定しない場合は、InfoPlanner Pro がインストールされているフォルダ内に保存されます。
- 管理用 PC の電源を切るときは、必ず InfoPlanner Pro を終了してから Windows を終了してください。Windows を終了しないで電源を切ると、ソフトウェアやスケジュールなどのデータが破壊される恐れがあります。

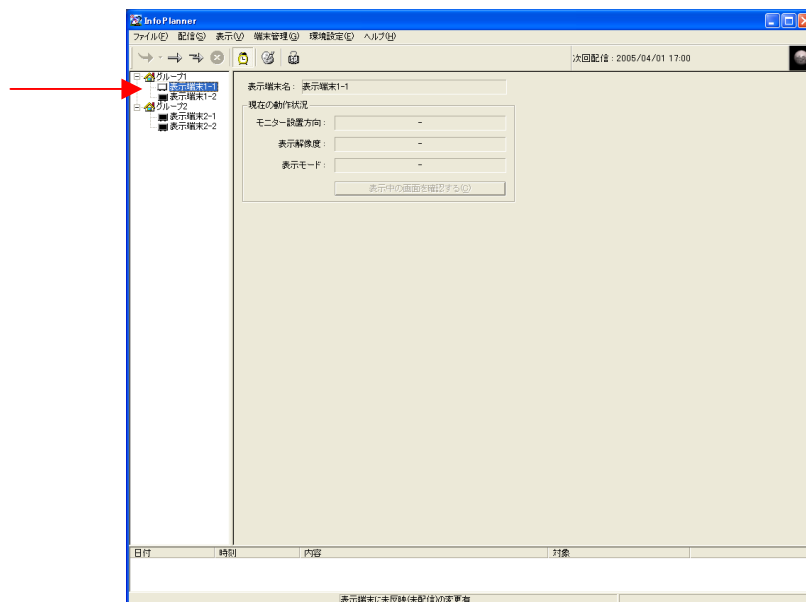
2-4. InfoPlanner Pro 操作画面の構成

InfoPlanner Pro の操作画面には、「スケジュール表示/設定画面」と「表示端末の設定状況確認画面」の2種類があります。

番組スケジュール表示/設定画面： 「グループ」を選択した場合



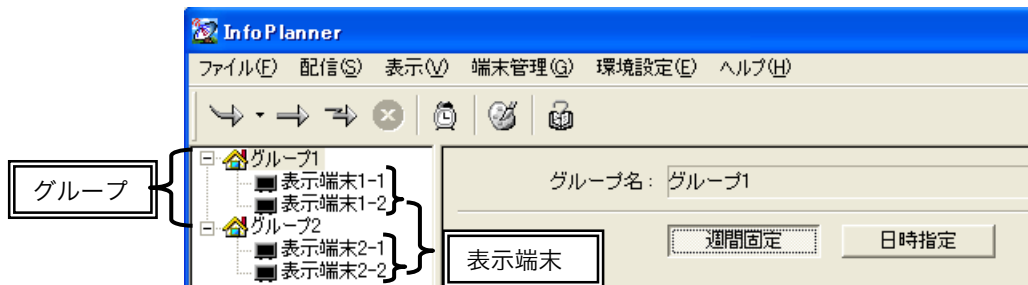
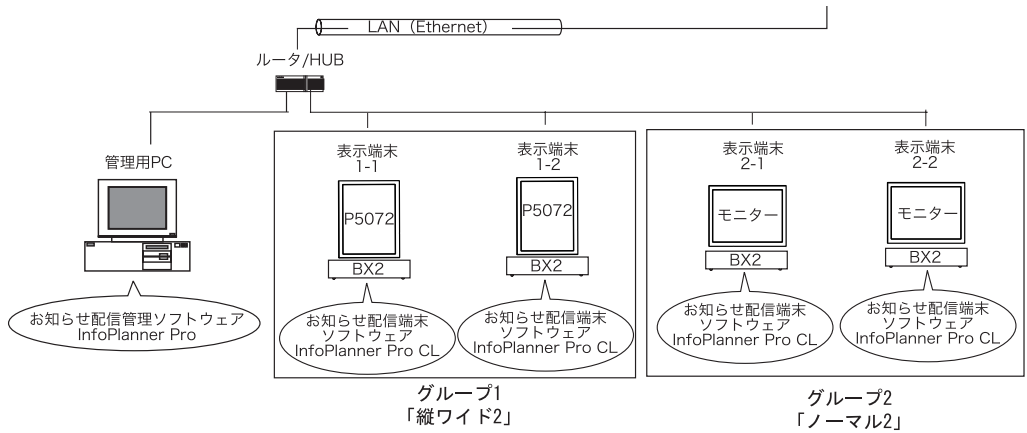
表示端末の設定状況 確認画面： 「表示端末」を選択した場合 (P.62参照)



グループと表示端末について

InfoPlanner Pro では同じ種類の表示端末でグループを構成します。番組スケジュールはグループごとに作成します。

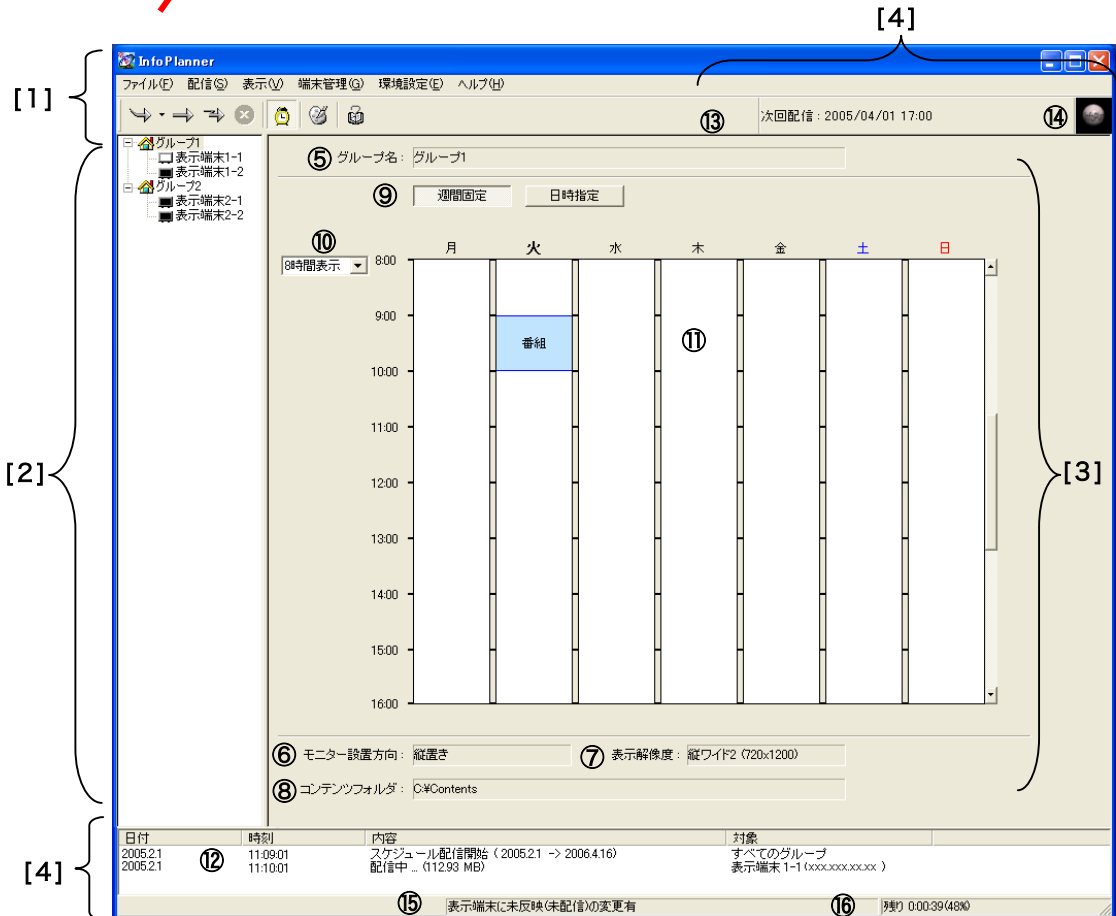
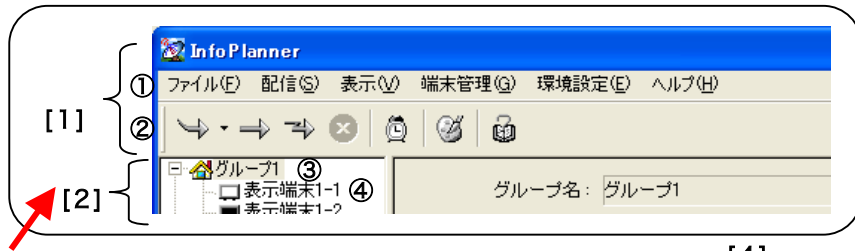
例：P5072 の縦置きモニター 2 台と EIZO-LCD 17"モニターを 2 台設置した場合。



番組スケジュール表示/設定画面の構成内容

番組スケジュール表示/設定画面の構成内容は以下のとおりです。

- [1] 設定/操作コマンドエリア (①メニューバー、②操作ボタン)
- [2] グループ・表示端末表示/選択エリア (③グループ、④表示端末)
- [3] 番組スケジュール表示/設定エリア
- [4] 配信ログ/配信状態の表示エリア



注意点

- スケジュール表示/設定画面は、管理用 PC の表示解像度が 1280x1024 以上の場合に全画面を表示できます。1024x768 の場合は隠れるエリアがありますので、スクロールバーを使って表示してください。

[1] 設定/操作コマンドエリア

① メニューバー、② 操作ボタン^{*1}

メニューバー		ボタン	設定内容
[ファイル]	設定内容の保存	—	設定したスケジュールを保存します。
	設定内容の更新	—	管理用 PC がサブ局の場合、メイン局の最新の設定内容に更新します (P.20参照)。
	終了	—	InfoPlanner Pro を終了します。
[配信]	スケジュール更新		
	表示中の番組終了後に適用		現在の番組を表示したままで、表示中の番組終了後に新しいスケジュールを更新します。
	今すぐ適用		受信後すぐにスケジュールを更新します。
	配信予約...		設定したスケジュールを配信する日時を予約します。
	割込み番組配信...		割込み表示内容の決定、配信をおこないます。
	テロップ更新...		番組表示中に、任意にテロップの表示内容を決定、配信できます。
	配信中止		表示端末との通信を中止します。
[表示]	ツールバー	—	ツールバーを表示/非表示します。
	ステータスバー	—	ステータスバーを表示/非表示します。
	スケジュール	—	①のスケジュール表示/設定エリアに表示される時間帯の幅を選択(4,6,8,10,12時間)できます。
[端末管理]	グループの構成 ^{*2}		
	グループの追加	—	新規にグループを設定します。
	グループの削除	—	選択したグループを削除します。
	表示端末の追加	—	新規に表示端末を設定します。
	表示端末の削除	—	選択した表示端末を削除します。
	表示端末ログ ^{p.75} の取得 ^{*2}	—	表示端末との通信記録を取得します。
	表示端末ログ ^{p.75} 取得の中止 ^{*2}	—	表示端末との通信記録の取得を中止します。
	WakeOnLAN	—	Wake On LAN を使って、表示端末を起動します。
プロパティ...	—	選択中のグループまたは表示端末の設定を表示します。	
[環境設定]	動作設定...	—	InfoPlanner Pro の動作設定をおこないます。
	カラー設定...		スケジュール表示/設定エリアの番組やバルーン表示の色を設定します。
	FM文字多重放送設定 ^{*3}		FM 文字多重放送の設定をおこないます。
[ヘルプ]	マニュアル表示		InfoPlanner Pro の取扱説明書 (PDF ファイル) を表示します。

	バージョン情報...	—	InfoPlanner Pro のバージョンを表示します。
--	------------	---	-------------------------------

※1 よく使用する機能は操作ボタンをご利用ください。

※2 [環境設定]の[動作設定...]の[全般]タブ内[操作権限]が「管理者モード」に設定されていなければ、有効になりません。(P.16参照)

※3 FM 文字多重放送機器 (オプション) を接続する場合のみ表示されます。

[2] グループ・表示端末表示/選択エリア (③グループ、④表示端末)

現在設定されているグループ・表示端末が表示されます。

また、このエリア内でも表示端末およびそのグループの設定・編集ができます。(ただし、[環境設定]の[動作設定...]の[全般]タブ内[操作権限]が「管理者モード」に設定されていなければ、設定・編集することはできません。(P.17参照))

③ グループ




番組スケジュールの設定およびデータの配信は、グループ単位でおこなわれます。(割込み番組配信およびテロップ更新を除く。)

④ 表示端末

グループ内に設定され、コンテンツを表示する端末になります。

例えば、同じグループ内に複数の表示端末を設定すると、グループ内のすべての表示端末は同じスケジュールで同じコンテンツを表示します。

また、表示アイコンで現在の表示端末の状態がわかります。(状況監視機能)

	正常に動作しています。
	表示端末の電源が切れています。 あるいは、番組表示の時間であれば、設定が正しくないためにデータが受信できない状態にあります。各種設定を確認してください。
	InfoPlanner Pro 起動後、表示端末の状態を検出する間表示されます。

[3] スケジュール表示/設定エリア

⑤グループ名

現在選択しているグループ名が表示されます。

⑥モニター設置方向

モニターの設置方向 (縦置き/横置き) が表示されます。

⑦表示解像度

モニターの表示解像度が表示されます。

⑧コンテンツフォルダ

コンテンツ表示方法としてローカル方式を利用する場合に、現在選択しているグループへ配信するコンテンツデータが保存されているフォルダのパスが表示されます。

⑨スケジュール選択

番組スケジュール表示/設定エリアの表示（「日時指定」スケジュールと「週間固定」スケジュール）を切り替えます。「日時指定」スケジュール設定の場合は、設定日をカレンダーから選択できます。また、カレンダーを使ってスケジュール表示/設定エリアに表示するスケジュール日を移動できます。

⑩スケジュール表示時間幅

スケジュール表示/設定エリアに表示される時間帯の幅(4,6,8,10,12 時間)を選択できます。

⑪スケジュール表示/設定エリア

現在選択しているグループのスケジュールが表示されます。
また、スケジュールの設定もこのエリア内でおこないます。
垂直スクロールバーを移動するとエリアに表示されている時間帯を移動できます。「日時指定」スケジュールの場合には、表示される水平スクロールバーで、エリアに表示されている日にち（5週間前から70週間後まで）を移動できます。

参考

- ホイール機能付きのマウスの場合、ホイールを回転させると時間帯の移動、また[Shift]キーを押しながら回転させると週の移動ができます。

[4] 配信ログ/配信状態の表示エリア

⑫ 配信ログ表示エリア

InfoPlanner Pro 起動後の表示端末との通信記録が表示されます。

⑬ 配信予約の設定

配信の予約が設定されている場合に次回配信日時が表示されます。

⑭ 通信状態の表示

配信中は、キャラクタが動作します。

⑮ 未配信コンテンツの表示

未配信のコンテンツがある場合に表示されます。

⑯ 配信データ量の表示

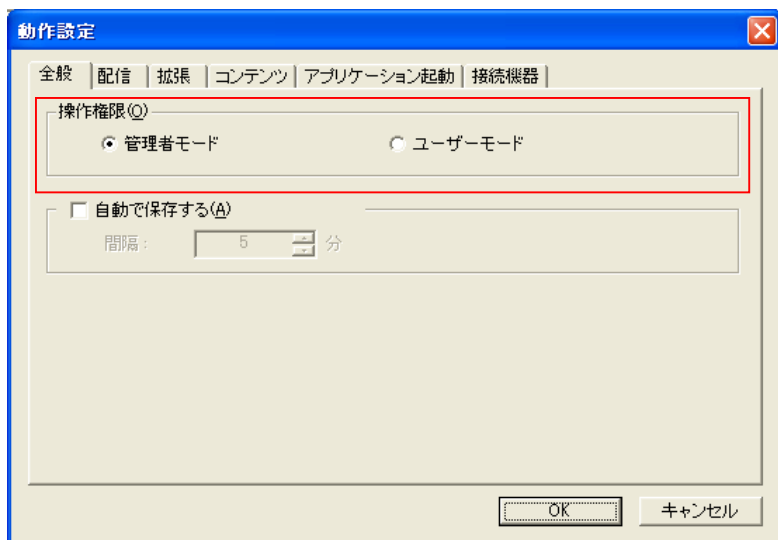
配信データの残量（%表示と残りの配信時間）を表示します。

2-5. 環境設定（動作設定）

InfoPlanner Pro 運用に関する全般的な動作設定をおこなってください。動作設定は、「管理者モード」でおこないます。

管理者モードとユーザーモードについて

InfoPlanner Pro では、操作権限を指定できます。通常の運用時は「ユーザーモード」に設定してください。メニューバーの[環境設定]-[動作設定]の「操作権限」で選択します。



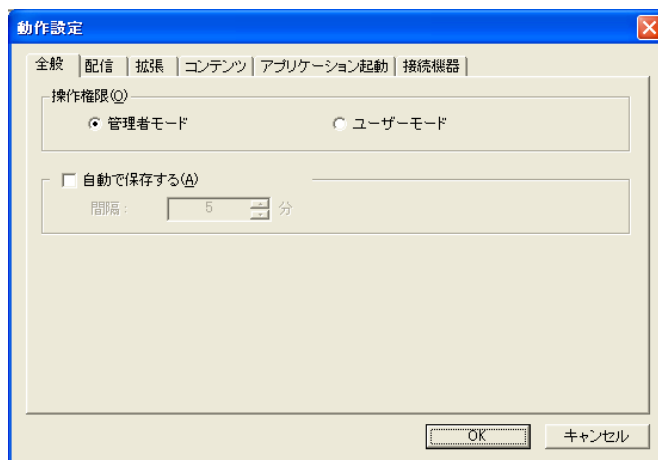
操作権限

下記の操作項目には、操作権限があります。

操作項目		操作権限	
メニュー	設定内容	管理者モード	ユーザーモード
[環境設定]-[動作設定]	操作環境の設定	○ (本章参照)	×
[端末管理]-[グループの構成]	グループ、表示端末の追加、削除	○ (P.58参照)	×

動作設定

[全般]

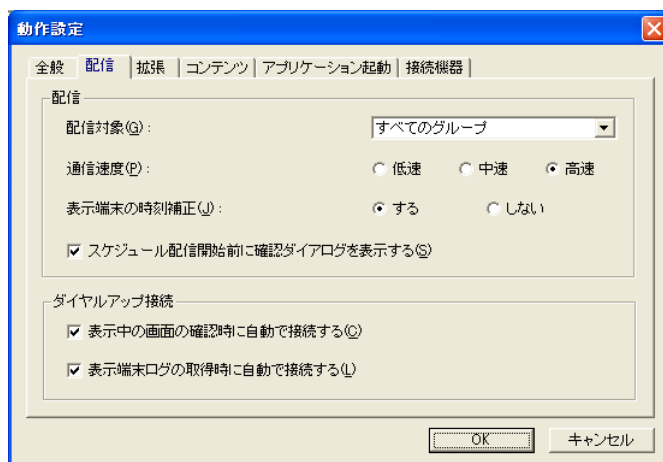


[操作権限] モードによって操作できる項目が異なります。通常の運用時は、「ユーザーモード」に設定してください。[環境設定]-[動作設定]での設定、および新しいグループや表示端末を設定する場合は、「管理者モード」に設定します。

[自動で保存する] InfoPlanner Pro は、アプリケーションを終了すると、この設定に関わらず番組スケジュールの設定状態を自動的に保存します。これをチェックすると、設定した時間間隔で自動保存をおこないます。

[配信]

番組スケジュールの配信に関する設定です。

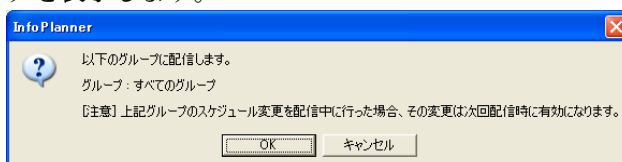


[配信対象] 番組スケジュールデータを配信するグループ（すべてのグループまたは選択中のグループ）を設定します。ここで設定されたグループに対してデータの配信がおこなわれます。

[通信速度]..... データを配信するときの、通信速度を選択します。（ネットワークの使用環境に応じて設定してください。）

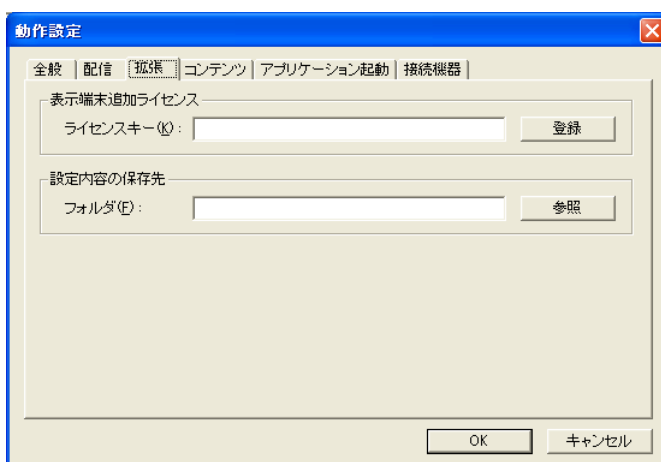
[表示端末の時刻補正]
..... データ配信時に表示端末の時間を管理用 PC の時間に合わせる場合に「する」に設定します。

[スケジュール配信開始前に確認ダイアログを表示する]
..... 番組スケジュールを配信する場合に、以下の確認ダイアログを表示します。



[ダイヤルアップ接続]
..... 表示端末との通信にダイヤルアップ接続を使用する場合の設定です。

[拡張]



[表示端末追加ライセンス]
..... 31 台以上の表示端末を設定する場合、別途ライセンスキーを入力します。ライセンスキーの登録については、販売店あるいは、営業窓口にお問い合わせください。

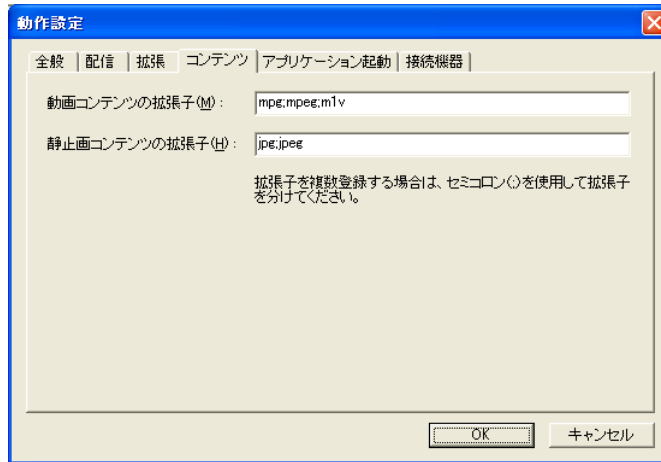
[設定内容の保存先]
..... 設定した番組スケジュールデータ（グループ、表示端末やスケジュールの設定情報など）の保存先を指定します。管理用 PC を複数設定する場合（サブ局の設定 P.20 参照）の共通フォルダとして設定します。設定フォルダを指定すると、InfoPlanner Pro 終了時、指定フォルダ内に設定データが保存されます。また InfoPlanner Pro 起動時は、自動的に保存されているデータを読み込みます。保存先を指定しない場合、InfoPlanner Pro がインストールされているフォルダ内に保存されます。

注意点

- ネットワーク上のコンピュータのフォルダを指定する場合、InfoPlanner Pro を起動する前に、指定するフォルダにアクセスできることを確認してください。

[コンテンツ]

動画、静止画コンテンツの拡張子を登録します。



[動画コンテンツの拡張子]

..... *.mpg, *.mpeg, *.mlv 以外のファイルを表示するときに、設定します。

[静止画コンテンツの拡張子]

..... *.jpg, *.jpeg 以外のファイルを表示するときに、設定します。

[アプリケーション起動]

アプリケーション起動を使用する場合に設定します。⇒P. 64参照

[接続機器]

接続機器を使用する場合に設定します。⇒P. 66～参照

2-6. サブ局の操作方法

管理用 PC は、同じシステム内に複数台設定することができます。同じシステム内に管理用 PC が複数台ある場合、最初に InfoPlanner Pro を起動した管理用 PC が「メイン局」となり、それ以降 InfoPlanner Pro を起動した管理用 PC は、「サブ局」となります。

「サブ局」では、「メイン局」の InfoPlanner Pro で設定および配信した内容を読み取り専用で閲覧できます。

参考

- サブ局を設定する場合には、追加ライセンスが必要となります。詳しくは、販売店あるいは営業窓口にお問い合わせください。

サブ局の更新

メイン局の設定状況は、数分おきにサブ局へ配信されます。メイン局に変更があった場合には、サブ局の InfoPlanner Pro 「スケジュール表示/設定画面」の[未配信コンテンツの表示エリア] (P.12の⑮) に「他のユーザーが設定を変更しました」が表示されます。

サブ局の[ファイル]-[設定内容の更新]を選択すると、メイン局の設定状況に更新できます。

サブ局で操作できる内容

以下の操作については、サブ局からでも操作できます。

割込み番組配信...P.52参照

テロップの更新...P.56参照

FM 文字放送の配信...P.66参照

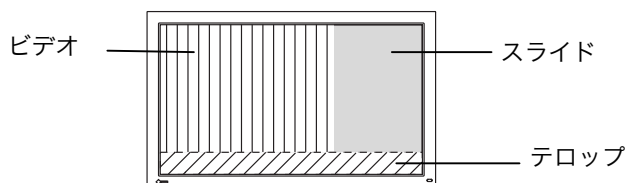
第3章 コンテンツデータの準備

番組スケジュールは、番組を曜日ごと、または特定日に設定したものです。各番組の内容（コンテンツデータ）を準備します。

3-1. コンテンツデータについて

各番組はスライド、ビデオ、テロップの3種類までのコンテンツデータを組み合わせて表示します（表示モード）。表示モードに合わせて、必要なコンテンツデータを準備してください。設定できる表示モードは表示端末の種類によって異なります。（「3-2. 表示端末の表示モード」参照）

[表示モード例] スライド+ビデオ+テロップ



コンテンツデータの種類

種類	内容
スライド	Microsoft PowerPoint や HTML データを使用して作成したファイルを表示します。再生可能なスライドは、後述「スライドコンテンツファイル一覧」を参照してください。
テロップ	テロップエリアです。テキストエディタ（メモ帳）などで作成したテキストファイルを表示します。
ビデオ	表示端末にオプション機器 (DVD-V730、MEDIAEDGE2) を接続して、DVD や動画映像を表示します。

コンテンツ参照方法

- ・ローカル方式： InfoPlanner Pro から表示端末に配信されたコンテンツデータ (PowerPoint や HTML ファイルなど)を表示する
- ・リンク方式： InfoPlanner Pro で指定したネットワーク上のデータ (URL やネットワーク共有フォルダのファイル)を表示する
リンク方式は、表示端末側から指定されたデータが参照できる場合にのみ利用できます。

注意点

- ローカル方式の場合、指定した任意のコンテンツフォルダに保存されているデータのみが配信されます。保存するフォルダ（コンテンツフォルダ）を任意に設定し、表示するデータをすべて保存してください (P.25 「3-3. コンテンツデータの設定」参照)。

スライドコンテンツファイル一覧

InfoPlanner Pro では、下記のファイルをスライドコンテンツとして表示できます。
表示したいコンテンツに応じて表示端末に環境を準備してください。

種類	ファイル拡張子など	表示ソフトウェア
URL	「http://」から設定するアドレス	Internet Explorer
HTML	*.html *.htm	Internet Explorer
PowerPoint	*.ppt *.pps *.pot	PowerPoint 2003
PDF	*.pdf	Acrobat 7
Flash ^{*1}	HTML 埋め込み	Flash Player
MPEG	*.mpg, *.mpeg, *.m1v	Windows Media Player
MPEG2 ^{*2}	*.mpg, *.mpeg または、登録拡張子 (P.19参照)	WinDVD 6 Gold
JPEG	*.jpeg, *.jpg	Internet Explorer
	登録拡張子(P. 19参照)	

*1 コンテンツの内容によっては、Flash Player のインストールが不要です。





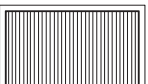


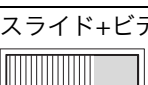
*2 MPEG2 設定ファイルの詳細については、管理者にお問い合わせください。

3-2. 表示端末の表示モード (表示構成)



表示モード (表示構成)は、スライド、テロップ、ビデオのコンテンツデータを組み合わせた 8 種類があります。ビデオコンテンツは、サイズ、位置を設定できます。

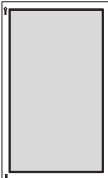

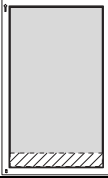

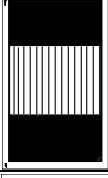
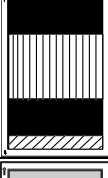
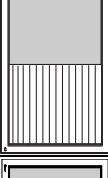
横置き

..スライド ..ビデオ ..テロップ

表示モード例	表示端末		ノーマル 1	ノーマル 2	ワイド 1	ワイド 2	ワイド 3	
	XGA: 1024×768 EIZO-LCD 15"	SXGA: 1280×1024 EIZO-LCD 17" EIZO-LCD 19"	WVGA: 848×480 PX-42VP4N PX-42VM5J	WXGA: 1280×768 P5072 LCD4000	WXGA: 1360×768 PX-50XM3N PX-50XM4J LC-M3700			
スライド 			<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		
スライド 1+スライド 2 			<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		
スライド+テロップ 			<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		
スライド 1+スライド 2+テロップ 			<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		
ビデオ 	縦横比		<input type="radio"/>	16 : 9 / 4 : 3		<input type="radio"/>	16 : 9 / 4 : 3	
ビデオ+テロップ 	縦横比		<input type="radio"/>	16 : 9 / 4 : 3		<input type="radio"/>	16 : 9 / 4 : 3	
スライド+ビデオ 	サイズ		<input type="radio"/>	—		<input type="radio"/>	大/小	
	縦横比			4 : 3			4 : 3	
	位置			左上/左中/左下 右上/右中/右下		<input type="radio"/>	ビデオサイズ小時 左上/左中/左下 右上/右中/右下 <input type="radio"/>	ビデオサイズ大時 左/右
スライド+ビデオ+テロップ 	サイズ		<input type="radio"/>	—		<input type="radio"/>	大/小	
	縦横比			4 : 3			4 : 3	
	位置			左上/左中/左下 右上/右中/右下		<input type="radio"/>	ビデオサイズ小時 左上/左中/左下 右上/右中/右下 <input type="radio"/>	ビデオサイズ大時 左/右

縦置き

..スライド
 ..ビデオ
 ..テロップ

表示モード例		表示端末	縦ワイド 1	縦ワイド 2	縦ワイド 3
			480×848 PX-42VP4N PX-42VM5J	720×1200 P5072 LCD4000	676×1200 PX-50XM3N PX-50XM4J LC-M3700
スライド				○	
スライド 1+スライド 2				○	
スライド+テロップ				○	
スライド 1+スライド 2 +テロップ				○	
ビデオ		縦横比		○	16:9 / 4:3
ビデオ+テロップ		縦横比		○	16:9 / 4:3
スライド+ビデオ		縦横比		○	16:9 / 4:3
		位置			
スライド+ビデオ+テロップ		縦横比		○	16:9 / 4:3
		位置			

3-3. コンテンツデータの設定

1. 各コンテンツデータを準備します。

スライド、テロップなどファイル形式のコンテンツは、ファイルを作成してください (P.26 「3-4. スライドコンテンツの作成方法」)。ビデオコンテンツは、機器の接続を確認してください。

2. コンテンツデータを保存するフォルダ (コンテンツフォルダ) を任意に設定します。

注意点

- フォルダはデータの配信対象となるグループごとに分けて設定することもできます。

3. 設定したスライド、テロップのコンテンツフォルダに表示するデータをすべて保存します。

(コンテンツ表示方法としてローカル方式を利用する場合 (P. 21参照))

注意点

- 番組切替時の音をローカル方式を利用して設定する場合は、その音のデータ (WAVE ファイル) もコンテンツフォルダに保存します。

3-4. スライドコンテンツの作成方法

PowerPoint ファイル、HTML ファイル(スクロールなしの場合)のスライドコンテンツは、表示サイズを合わせて作成してください。

PowerPoint の場合

注意点

スライドを作成するときの注意

- 図形の貼り付け方法
スライドに図形 (BMP や JPG など) を貼り付けるときは、挿入 (埋め込み) してください。
- スライドに動画 (Windows Media Player などの動画再生ソフトを使用して表示するファイル) を貼り付けるときは、1 枚だけにしてください。2 枚以上の同時表示は、画像が重なってしまうなど正しく表示することができません。
- [PowerPoint 2002、2003]を使って作成する場合
 - [スライドショー]の[画面切り替え] で、「画面切り替えのタイミング」内の[自動的に切り替え]をチェックし、スライドの表示時間を設定して「すべてのスライドに適用」をクリックしてください。
 - [スライドショー]の[スライドショーの設定]で、下記設定をおこなってください。
「種類」[出席者として参照する (ウィンドウ表示)]を選択し、
[スクロールバーを表示する]のチェックをはずす。
「オプション」[Esc キーが押されるまで繰り返す]にチェックする。
- [PowerPoint 2000]以前のバージョンで作成する場合
 - [スライドショー]の[画面切り替え] で、「画面切り替えのタイミング」内の[自動的に切り替え]をチェックし、スライドの表示時間を設定して「すべてに適用」をクリックしてください。
 - [スライドショー]の[スライドショーの設定] で、「種類」内の[出席者として参照する (ウィンドウ表示)]を選択し[スクロールバーを表示する]のチェックをはずしてください。さらに、[Esc キーが押されるまで繰り返す]にチェックしてください。



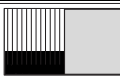
スライドを表示するときの注意

- PowerPoint2000 で作成したファイルを PowerPoint 2003 で開くと、ページ設定の数字が変更されて表示されますが、表示端末上で表示画面が欠けて表示されることはありません (サンプルファイルは PowerPoint 2000 で作成しています)。

[横表示の場合]

■..スライド □□□□..ビデオ ▨..テロップ

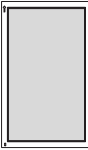
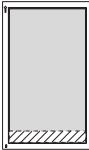


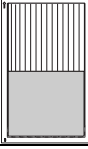
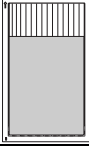
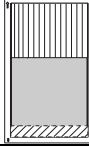
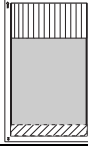
単位: cm

表示端末	スライド	スライド +テロップ	スライド +スライド ^{※1}	スライド + スライド +テロップ ^{※1}
				
ノーマル 1	20.5×15.4	20.5×14	20.5×30.8	20.5×28
ノーマル 2	20.5×16.4	20.5×14.9	20.5×32.8	20.5×29.8
ワイド 1	20.5×11.6	20.5×10.4	20.5×23.2	20.5×20.8
ワイド 2	20.5×12.3	20.5×11.0	20.5X24.6	20.5X22.0
ワイド 3	20.5×11.6	20.5×10.4	20.5X23.2	20.5X20.8
表示端末	スライド+ビデオ		スライド+ビデオ+テロップ	
	ビデオ ^{※2} 「小」	ビデオ ^{※3} 「大」	ビデオ ^{※2} 「小」	ビデオ ^{※3} 「大」
				
ノーマル 1	20.5×30.8 ^{※4}	-	20.5×27.9 ^{※4}	-
ノーマル 2	20.5×32.8 ^{※4}	-	20.5×29.8 ^{※4}	-
ワイド 1	20.5×23.2	20.5×47.3	20.5×20.8	20.5×32.0
ワイド 2	20.5X24.6	20.5X61.5	20.5X22.0	20.5X38.7
ワイド 3	20.5X23.2	20.5X46.9	20.5X20.7	20.5X31.8
<p>※1 分割の割合により値が異なります。数字は「分割の割合が 50% : 50%」の時の値です。 ※2 スライドの大きさはビデオの位置（左上、左中、左下、右上、右中、上下）に関係なく同じです。 ※3 スライドの大きさはビデオの位置（左、右）に関係なく同じです。 ※4 ビデオの大小の設定はありません。</p>				

[縦表示の場合]

■..スライド □□□□..ビデオ ▨..テロップ

単位: cm

表示端末	スライド	スライド +テロップ	スライド +スライド ^{※5}	スライド + スライド +テロップ ^{※5}
				
縦ワイド 1	20.5×36.2	20.5×34.1	20.5×18.15	20.5×17.05
縦ワイド 2	20.5×34.2	20.5×32.2	20.5×17.1	20.5×16.1
縦ワイド 3	20.5×36.4	20.5×34.3	20.5×18.2	20.5×17.15
表示端末	スライド+ビデオ		スライド+ビデオ+テロップ	
	ビデオ ^{※6} 「4:3」	ビデオ ^{※6} 「16:9」	ビデオ ^{※6} 「4:3」	ビデオ ^{※6} 「16:9」
				
縦ワイド 1	20.5×20.8	20.5×24.7	20.5×18.7	20.5×22.6
縦ワイド 2	20.5×18.8	20.5×22.6	20.5×16.8	20.5×20.6
縦ワイド 3	20.5×21.0	20.5×24.9	20.5×18.9	20.5×22.7
^{※5} 分割の割合により値が異なります。数字は「分割の割合が 50% : 50%」の時の値です。 ^{※6} スライドの大きさはビデオの位置（上、下）に関係なく同じです。				

HTML データを作成する場合




注意点








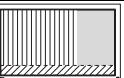
- ファイルの指定方法
HTML データ内のファイルは、相対パスで指定してください。
コンテンツ表示方法としてローカル方式を利用する場合は、指定するファイルをコンテンツフォルダに保存してから、相対パスで指定してください。
- スライドに動画 (Windows Media Player などの動画再生ソフトを使用して表示するファイル) を貼り付けるときは、1 枚だけにしてください。2 枚以上の同時表示は、画像が重なってしまうなど正しく表示することができません。

ページ設定

適正な (スクロールしない) サイズに設定することをおすすめします。以下は、スクロールせずに表示できるスライドサイズです。

[横表示の場合]





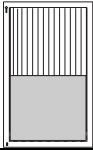
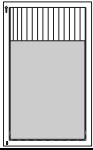
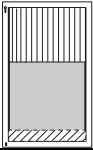
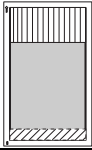
 ..スライド
  ..ビデオ
  ..テロップ
 単位: ピクセル数

表示端末	スライド	スライド +テロップ	スライド +スライド ^{*1}	スライド + スライド +テロップ ^{*1}
				
ノーマル1	1024×768	1024×698	512×768	512×698
ノーマル2	1280×1024	1280×930	640×1024	640×930
ワイド1	848×480	848×430	424×480	424×430
ワイド2	1280×768	1280×688	640×768	640×688
ワイド3	1360×768	1360×688	680×768	680×688
表示端末	スライド+ビデオ		スライド+ビデオ+テロップ	
	ビデオ ^{*2} 「小」	ビデオ ^{*3} 「大」	ビデオ ^{*2} 「小」	ビデオ ^{*3} 「大」
				
ノーマル1	512×768 ^{*4}	-	512×698 ^{*4}	-
ノーマル2	640×1024 ^{*4}	-	640×930 ^{*4}	-
ワイド1	424×480	208×480	424×430	276×430
ワイド2	640×768	256×768	640×688	364×688
ワイド3	680×768	336×768	680×688	444×688
^{*1} 分割の割合により値が異なります。数字は「分割の割合が 50% : 50%」の時の値です。 ^{*2} スライドの大きさはビデオの位置 (左上、左中、左下、右上、右中、上下) に関係なく同じです。 ^{*3} スライドの大きさはビデオの位置 (左、右) に関係なく同じです。 ^{*4} ビデオの大小の設定はありません。				

[縦表示の場合]

■..スライド □□□□..ビデオ ▨▨▨▨..テロップ

単位: ピクセル数

表示端末	スライド	スライド +テロップ	スライド +スライド ^{※5}	スライド + スライド +テロップ ^{※5}
				
縦ワイド 1	480×848	480×798	480×424	480×349
縦ワイド 2	720×1200	720×1130	720×600	720×565
縦ワイド 3	676×1200	676×1130	676×600	676×565
表示端末	スライド+ビデオ		スライド+ビデオ+テロップ	
	ビデオ ^{※6} 「4:3」	ビデオ ^{※6} 「16:9」	ビデオ ^{※6} 「4:3」	ビデオ ^{※6} 「16:9」
				
縦ワイド 1	480×488	480×578	480×438	480×528
縦ワイド 2	720×794	720×660	720×590	720×724
縦ワイド 3	676×692	676×820	676×622	676×750
^{※5} 分割の割合により値が異なります。数字は「分割の割合が 50% : 50%」の時の値です。 ^{※6} スライドの大きさはビデオの位置（上、下）に関係なく同じです。				

第4章 番組スケジュール設定

各種「番組」を作成し、組み合わせることによってスケジュールを設定します。

注意点

- InfoPlanner Pro 運用に関する全般的な動作設定は、P.16 「2-5. 環境設定（動作設定）」を参照してあらかじめおこなっておいてください（管理者モード）。
- 番組スケジュールの設定をおこなう前に、表示させるコンテンツフォルダを準備しておいてください（P.25参照）。

4-1. スケジュールの設定手順

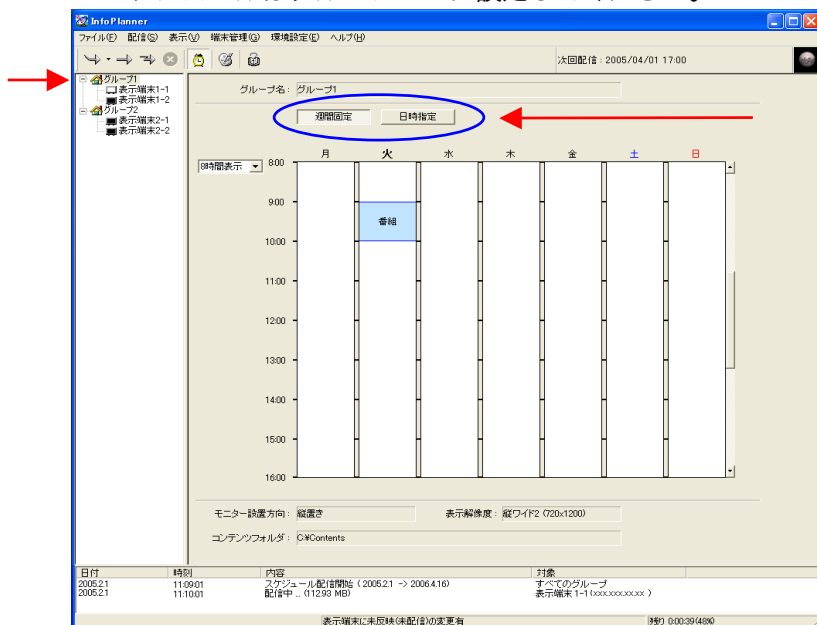
1. InfoPlanner Pro ソフトウェアを起動します。

Windows 上の[スタート]をクリックし、[プログラム]-[InfoPlanner]-[InfoPlanner Pro]を選択します。

2. グループ・表示端末の表示/選択エリアから、スケジュールを設定するグループ を選択し（ここではグループ 1）、番組スケジュール設定エリアを表示します。

注意点

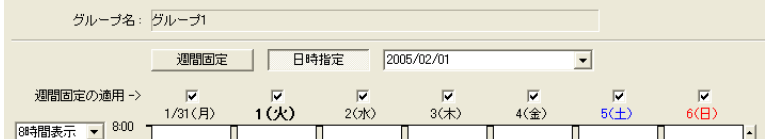
- スケジュールはグループごとに設定してください。



3. 番組スケジュール設定の種類を選択します。

番組スケジュールは曜日ごとに設定できます。また「日時指定」ボタンを押して、「日時指定画面」に切り替えて、特定日に専用の番組を設定することもできます。

週間固定	曜日ごとのスケジュール設定を月曜日から日曜日まで設定します。
日時指定	特定の日にち専用の番組を設定します。 「日時指定」ボタンを押すと、起動した日にち（ここでは2月1日火曜日）を含む週（月曜～日曜）が表示されます。 日付が表示されているボックスをクリックするとカレンダーが表示され、表示日時を移動できます。また、スケジュール表示/設定エリアの下の水平スクロールバーを移動すると、InfoPlanner Pro を起動した日にちを含む週から5週間前、70週間後まで表示できます。



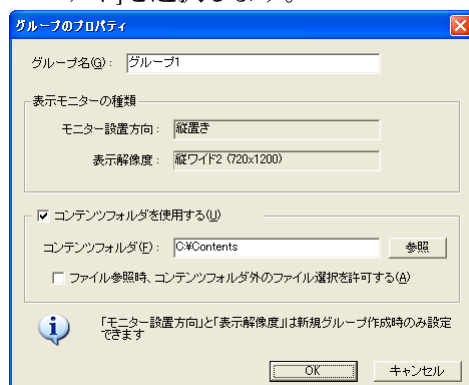
注意点

- 「日時指定」スケジュールの番組と「週間固定」スケジュールの番組が重なった場合は、「日時指定」スケジュールの番組が優先されます。
- 「週間固定」スケジュールを適用したくない日がある場合は、「週間固定の適用」ボックスをオフにしてください。



4. コンテンツフォルダを設定します。

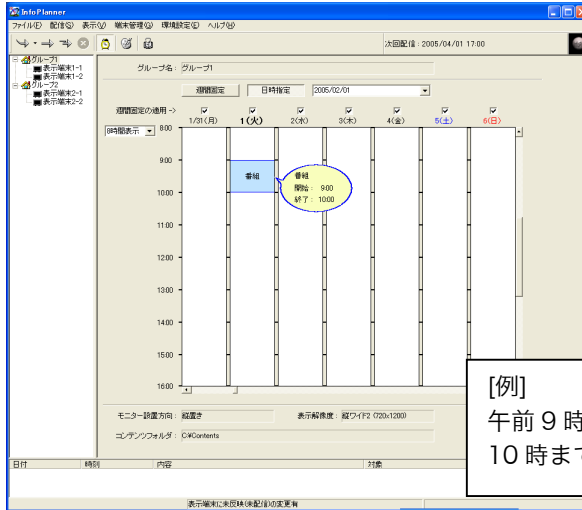
- (1) スケジュールを設定するグループ（ここではグループ 1）を右クリックし[プロパティ]を選択します。



- (2) [コンテンツフォルダを使用する]をチェックして、あらかじめ設定した任意のコンテンツフォルダを指定します。

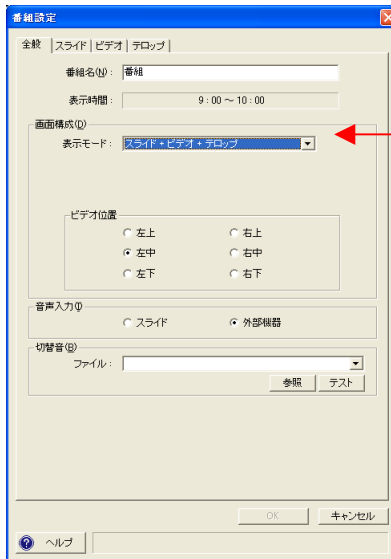
5. スケジュール、番組を設定します。

- (1) 番組を表示する時間にマウスポインタを合わせ、終了する時間までドラッグします。ドラッグした期間は‘番組’として表示され、右側にバルーンヘルプで番組の開始、終了時刻が表示されます。番組は5分単位で設定できます。



[例]
午前9時にマウスポインタを合わせ、
10時までドラッグします。

- (2) ドラッグしているマウスのボタンをはなすと、番組内容を設定する「番組設定」画面が表示されます。



表示モード (番組構成) 8種類
スライド
スライド+スライド
スライド+テロップ
スライド+スライド+テロップ
ビデオ
ビデオ+テロップ
スライド+ビデオ
スライド+ビデオ+テロップ

- (3) [画面構成]-[表示モード]の▼をクリックし、表示モード(番組構成)を選択します。
(4) (3)で選択した表示モード (番組構成)に応じた設定タブ (全般, スライド, ビデオ, テロップ) が表示された「番組設定」画面に変わります。

各表示モード（番組構成）に応じた番組の内容をもれなく設定してください。
各タブの設定方法は P.37 「4-3. 各番組の設定と編集」を参照してください。

- (5) それぞれの設定を終えたら、[OK]ボタンをクリックしスケジュール設定画面に戻ります。必要な項目をすべて設定していないと[OK]ボタンが有効になりません（ヘルプが表示されている場合）。必要な項目をすべて設定すると[OK]ボタンが有効となり、ヘルプボタンがプレビューボタンに変わります。

設定状況確認ボタン

<p> プレビュー ボタン...設定完了</p> <p>クリックすると、設定された番組の表示内容がプレビュー画面として確認できます。また、タイマー画面も同時に表示されますので表示時間の確認ができます。</p>	<p> ヘルプ ボタン...設定が不完全</p> <p>クリックすると、[OK]ボタンが有効にならない原因が表示されます。</p>
<p>注意点</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Internet Explorer の設定によっては、 プレビュー ボタンをクリックした時に、警告ダイアログが表示される場合があります。表示ダイアログメッセージを確認してください。 ● 管理用 PC と表示端末のパフォーマンスに相違があるため、プレビューでのパフォーマンスは必ずしも一致しません。 ● 表示端末の画面サイズが管理用 PC の画面サイズよりも大きい場合は、プレビューの画面サイズは小さく表示され、表示イメージは必ずしも、実際の表示と一致しません。 ● PDF ファイル、PowerPoint ファイルの場合、管理用 PC にプレビュー用のソフトウェアがインストールされていなければ表示できません。 	

- (6) 複数の番組を設定する場合は、手順(1)～(5)を繰り返します。

6. すべての番組設定を終えたら、番組スケジュールの設定は終了します。

設定したスケジュールは消失することがないように保存することをおすすめします。メニューバー[ファイル]の[設定内容の保存]を選択してください。

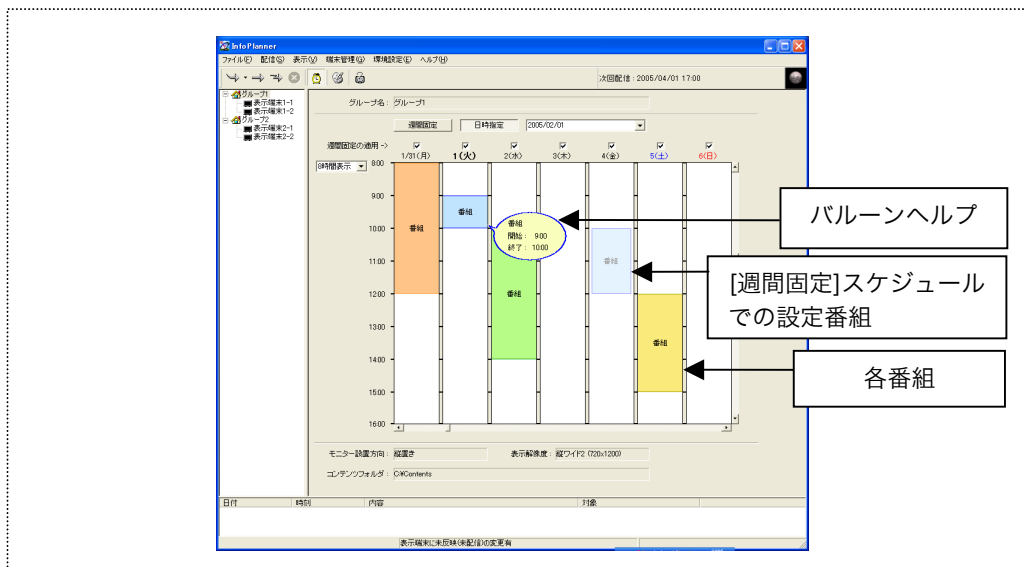
注意点


- InfoPlanner Pro を終了するとスケジュールの設定状態は自動的に保存されます。また、メニューバーの[環境設定]-[動作設定]の[全般]タブで [自動で保存する]の設定をしてある場合は、設定した時間ごとに自動保存をおこないます。(P.17参照)

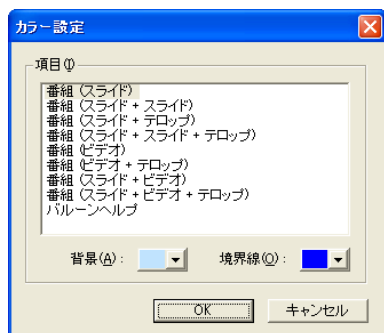
スケジュールの設定が終了したら、スケジュールの配信をおこなってください (P.50「第5章 番組配信」参照)

4-2. スケジュール表示/設定エリアのカラー設定

スケジュール表示/設定エリア内の番組を、表示モード (番組構成) 別に設定できます。また、番組の開始/終了時刻を表示するバルーンヘルプの表示色を変更することができます。



- ① [環境設定]の[カラー設定...]を選択します。(あるいは、 ボタンをクリックします。)
- ② 「カラー設定」画面が表示されます。色を変更したい表示モード (番組構成) あるいはバルーンヘルプを選択します。[背景]、[境界線]のカラーボックスをクリックすると、「色の設定」画面が表示され、色を変更することができます。



参考

- [日時指定]スケジュールを表示している時は[週間固定]の番組は、各表示モード設定色を薄く表示します。

4-3. 各番組の設定と編集

表示モード（番組構成）別の設定タブ

表示モードによって、[全般]、[スライド]、[テロップ]の各設定をおこないます。[スライドタイトルバー]、[ビデオ]、[アプリケーション]タブは、オプション設定をおこなったときに表示されます。

表示モード別タブ表示

(○：表示あり、●：オプション表示)

タブ表示 表示モード	全般	スライド	スライド タイトルバー ^{*2}	ビデオ ^{*3}	テロップ	アプリケー ション ^{*4}
スライド	○	○	● ^{*2}	-	-	● ^{*4}
スライド+スライド ^{*5}	○	○ (2画面 設定)	● ^{*2}	-	-	● ^{*4}
スライド+テロップ	○	○	● ^{*2}	-	○	● ^{*4}
スライド+スライド +テロップ ^{*5}	○	○ (2画面 設定)	● ^{*2}	-	○	● ^{*4}
ビデオ	○ ^{*1} (ビデオ設 定を含む)	-	-	● ^{*3}	-	● ^{*4}
ビデオ+テロップ	○ ^{*1} (ビデオ設 定を含む)	-	-	● ^{*3}	○	● ^{*4}
スライド+ビデオ	○ ^{*1} (ビデオ設 定を含む)	○	● ^{*2}	● ^{*3}	-	● ^{*4}
スライド+ビデオ +テロップ	○ ^{*1} (ビデオ設 定を含む)	○	● ^{*2}	● ^{*3}	○	● ^{*4}

^{*1} ビデオのサイズ、位置は[全般]で設定します。

^{*2} [スライドタイトルバー]のタブは、[スライド]タブ内で使用表示を設定すると、表示されます (P.44 「スライドタイトルバーについて」参照)。

^{*3} [ビデオ]タブは MEDIAEDGE2 または DVD-V730 を使用する場合 ([環境設定]-[動作設定]-[接続機器]で「MEDIAEDGE を使用する」と「DVD-V730 を使用する」の一方または両方を指定する場合) に表示されます。

^{*4} [アプリケーション]タブは[環境設定]-[動作設定]-[アプリケーション起動]で「アプリケーション実行機能を使用する」を指定する場合に表示されます。

^{*5} スライド+スライドの場合は、[スライド]タブが2画面の設定画面となります。(P.45 【スライド】タブ (【スライド+スライド】の場合) 参照)

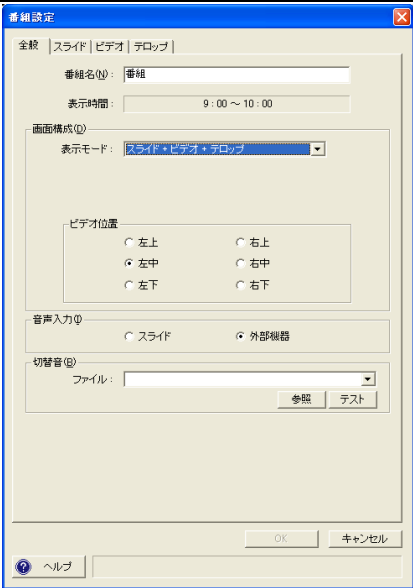
注意点

- いずれの表示モード（番組構成）も[全般]設定は必ずおこなってください。

【全般】タブ

はじめに[全般]タブを設定し、各番組の内容を設定してください。

(以下の画面は「スライド+ビデオ+テロップ」の表示モードを選択した場合のもので
す。)

番組設定項目	詳細
	<p>[番組名] 作成する番組の名前を入力します。 (初期設定は番組)</p>
	<p>[表示時間] 作成する番組の開始時刻/終了時刻 が表示されます。</p>
	<p>[画面構成] 表示モードによって設定項目が異 なりますので、各モードの設定項目を 参照してください。(P. 37参照) またビデオを含む表示モードを選択 した場合は、ビデオのサイズや位置 を設定します。</p>
	<p>[音声入力] 表示端末から出力される音声を 選択できます。スライドやビデオを 表示中に外部入力音声を BGM 再生 することもできます。</p>
	<p>[切替音] WAVE ファイルを設定し、 番組を表示する前に音声を鳴ら します。音声は、数秒程度の ファイルにしてください。 [テスト]ボタンを押すと音を 試聴できます。</p>

切替音について

番組の再生を開始するときに音を鳴らすことができます。切り替え音は、各番組に設定することにより、各番組を表示する前に鳴ります。

設定は、各番組の[全般]タブでおこなってください(上記参照)。

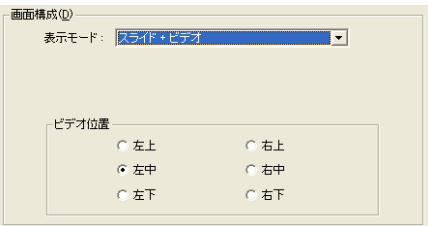
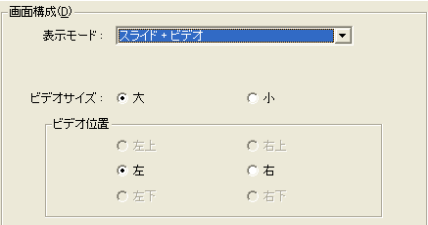
注意点

- 切替音が鳴っている間は黒画面表示となりますので、数秒程度の音声ファイルを設定してください。

【全般】 タブ（ビデオ設定をする場合）

[ビデオ]表示を含む表示モード（[ビデオ]、[ビデオ+テロップ]、[スライド+ビデオ]、[スライド+ビデオ+テロップ]）の場合は、ビデオのサイズ、位置を設定してください。

ビデオの設定は表示端末の種類と表示モードによって異なります。（P.23 「3-2. 表示端末の表示モード」参照）ここでは、スライド+ビデオの場合の例です。

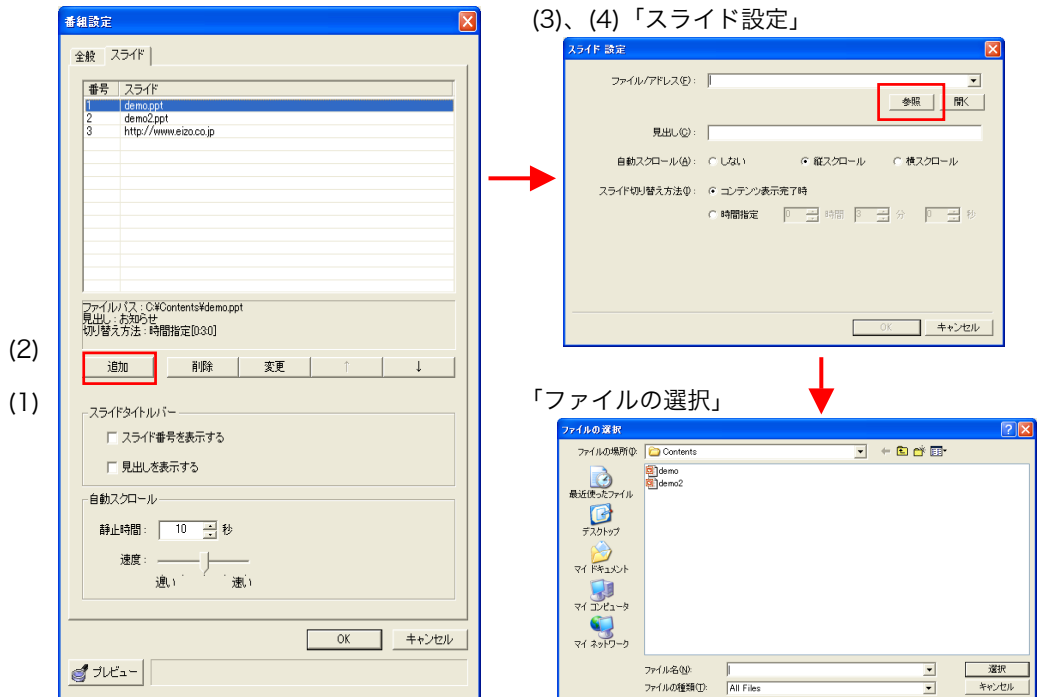
番組設定項目	詳細	
<p>ノーマル 1,2</p> 	ビデオ縦横比	表示される画面の比率を選択します。
	ビデオサイズ	表示される画面のサイズを選択します。
	ビデオ位置	表示される画面の位置を選択します。
<p>ワイド 1,2,3</p> 		
<p>縦ワイド 1,2,3</p> 		

MEDIAEDGE2、DVD-V730 をご使用の場合には（P.69～）をご参照ください。

【スライド】 タブ

[追加]ボタンを使って、コンテンツフォルダから表示させたいスライドのファイル(PowerPoint・HTML・PDFファイルまた静止画、動画ファイルなど)を選択して設定します。番組を設定した時間の間、ここにリストしたスライドが1番から順番に繰り返し表示されます。

設定手順



(1) スライドの全般設定をおこないます。設定するファイルすべてに共通する項目です。

設定項目	詳細
[スライドタイトルバー]	スライドの上部または下部にスライドタイトルバーとして、スライドの番号や見出しを表示させることができます。表示設定方法は P.44を参照してください。
[スライド番号を表示する]	スライド画面にスライド番号を表示する場合にチェックします。
[見出しを表示する]	スライド画面に見出しを表示する場合にチェックします。見出しは各スライドで設定します。

[自動スクロール]	自動スクロールは、番組内の HTML データ (URL) に対して個別に設定されます。スクロール前と後の静止時間および、スクロールの速度を設定します。(表示するスライドが画面に収まっている場合は、スクロールすることではなく、設定した時間静止します。) PDF ファイルには、適用しません。P. 43を参照してください。
[静止時間]	画面表示後スクロールを開始するまでと、スクロール終了後次のスライドに切り替わるまでの静止時間の合計 (2~3600 秒) を設定します。
[速度]	スクロールの速度を設定します。

- (2) [追加]をクリックすると、「スライド設定」画面が表示されます。
- (3) 「スライド設定」画面の[参照]をクリックして表示されるコンテンツフォルダから、PowerPoint/HTML/PDF/動画ファイル/静止画ファイルの選択あるいは、URLを設定します(URLの場合は「http://」から設定してください。)

注意点

- 設定できる動画ファイル、静止画ファイルは、[動作設定]-[コンテンツ]の[動画コンテンツの拡張子]、[静止画コンテンツの拡張子] (P.19) で指定したファイル形式です。
 - 動画 (Windows Media Player などの動画再生ソフトを使用して表示するファイル) を貼り付けたファイルや動画ファイルを使用する場合は、1枚だけ表示するように設定してください。2枚以上の同時表示は、画像が重なってしまうなど、正しく表示することができませんのでご注意ください。
- (4) 「スライド設定」の各設定をおこないます。
PDF ファイルを設定する場合は、表示される画面が異なりますので、P. 43を参照してください。

設定項目	詳細
見出し	スライド画面上部または下部にスライドタイトルバーを表示させる場合、ここに入力した文字が表示されます。設定方法は P. 44を参照してください。(スライド画面に表示できる見出しエリアには制限があります。表示されない場合は、見出しの長さを調整してください。)
自動スクロール ^{※1}	HTML データ(URL)のファイルごとに下記の設定ができます。 スクロールをしない/縦スクロール/横スクロール

スライド切り替え方法	スライドの切り替え方法を設定します。ファイルの種類によって、設定できる方法が異なります（下記参照）。	
	コンテンツ表示完了時	スライドコンテンツの表示時間が終了すると、次のスライドに切り替わります。
	時間指定	任意に設定した時間（1秒～24時間00分00秒まで設定できる。初期設定は3分00秒）が終了すると、次のスライドに切り替わります。[自動スクロール]を縦スクロールまたは横スクロールに設定している場合は、指定時間内は同じファイルのスクロールを繰り返します。

*1 以下の状態では、スライド設定タブの自動スクロール内の[静止時間]で設定した半分の時間、画面が静止します。

- スライドが表示され、スクロールを開始するまで
- スクロール終了後次のスライドに切り替わるまで

● スライドファイルの種類と切り替え方法

○：選択可能、×：選択できません

種別	拡張子	スライド切り替え方法	
		コンテンツ表示完了時	時間指定
PowerPoint	ppt, pps, pot	×	○
HTML	htm, html	○（スクロール完了時）	○
動画ファイル	登録拡張子	○（動画再生終了時）	○
静止画ファイル	登録拡張子	×	○
PDFファイル	pdf	○（全ページ表示完了時）	○
その他	上記以外	○（スクロール完了時）	○

(5) 複数のファイルを表示したい場合は、上記(2)～(4)を繰り返します。表示順番は↓↑ボタンを使って変更できます。

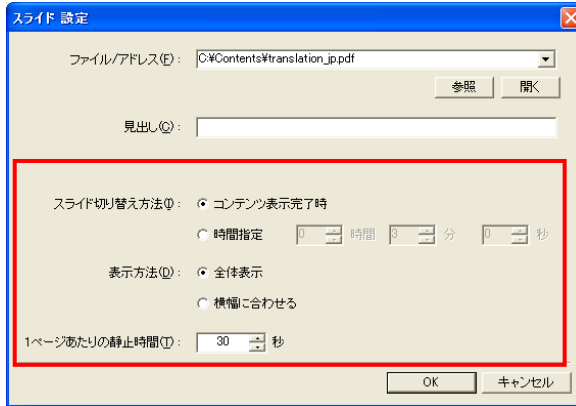
注意

- スライドは100個まで設定できます。


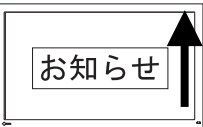
[追加]	この番組内で表示するスライド (PowerPoint/HTML/PDF ファイル、URL あるいは動画ファイル、静止画ファイル) を設定します。
[削除]	選択したスライドを削除します。
[変更]	選択したスライドの設定を変更します。
[↓][↑]	一覧に表示されているスライドの順序を入れ替えます。表示端末では、このリストの上から順番に表示されます。

PDF ファイルの設定方法

PDF スライド設定画面



PDF ファイルでは、全体表示と横幅に合わせたスクロール表示の 2 種類の表示方法が選択できます。

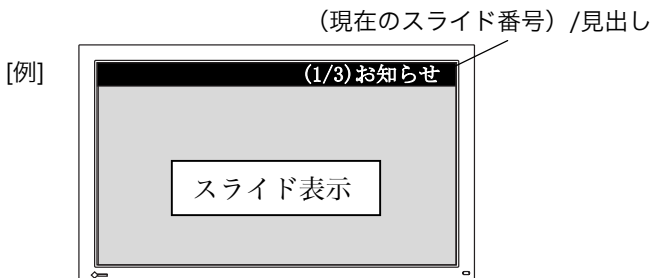
設定項目	詳細	
スライド切り替え方法	コンテンツ表示完了時	1 ファイル内の全ページの表示が完了した後に、次のスライドへと切り替わります。
	時間指定	任意に設定した時間（1 秒～24 時間 00 分 00 秒まで設定できる。初期設定は 3 分 00 秒）が終了すると、次のスライドに切り替わります。設定時間内に 1 ファイル内の全ページの表示が完了した場合は、同じファイルの最初のページから繰り返し表示をします。
表示方法	全体表示 	「1 ページあたりの静止時間」で設定した時間静止表示し、次のページに切り替えます。
	横幅に合わせる  スクロールする	1 ページごとにスクロール表示します。スクロールを開始するまで、およびスクロールを終了してから次のページへ切り替わるまでにそれぞれ「1 ページあたりの静止時間」で設定した半分の時間静止します。表示するスライドが画面に収まっている場合は、スクロールすることなく、設定した時間静止し次のページに切り替わります。
1 ページあたりの静止時間	表示方法によって、適用される場面が異なります。詳細は、上記「表示方法」の詳細説明を参照してください。	

注意点 PDF ファイルについて

- Acrobat 7 で設定できる効果の中には、InfoPlanner Pro では対応していない機能があります（ページ効果の設定、注釈機能、リンク機能など）。

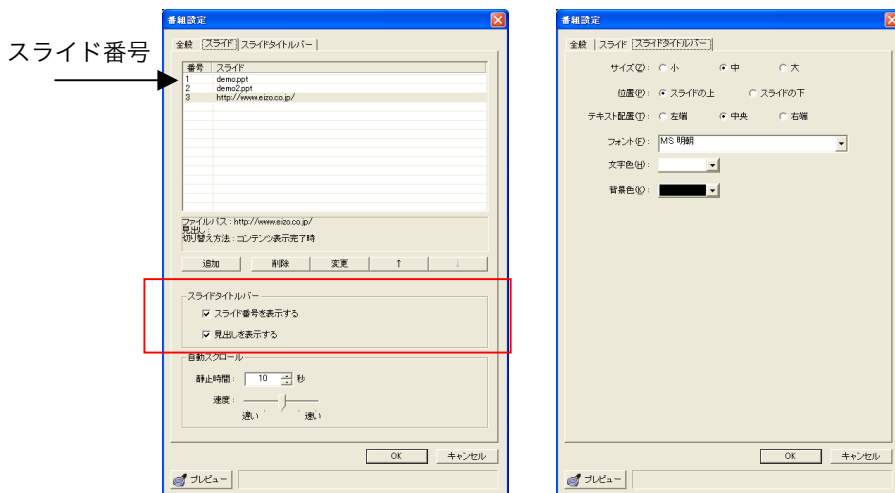
スライドタイトルバーについて

スライドの上部または下部にスライド番号および見出し（タイトル）を表示することができます。



設定方法

- (1) [スライド]タブの [スライドタイトルバー]-[スライド番号を表示する]および[見出しを表示する]をチェックします。

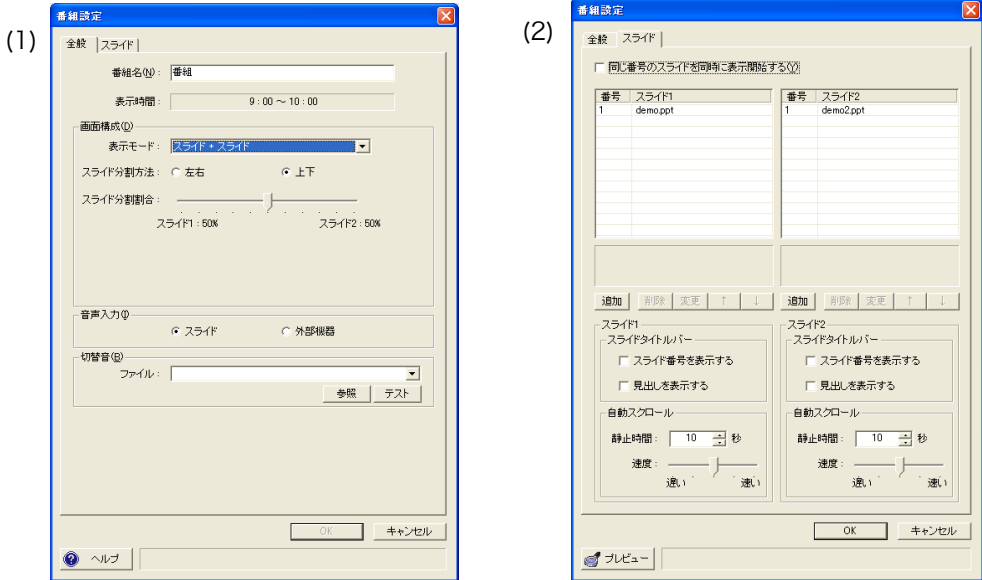


- (2) [スライドタイトルバー]タブが表示されますので、クリックします。
[サイズ] スライド番号/見出し表示部分の大きさを選択します。
[位置] スライド番号/見出しの表示位置を選択します。
[テキスト配置] 文字の表示位置を選択します。
[フォント] スライド番号/見出しのフォントを設定します。
[文字色]/[背景色] スライド番号/見出しの文字色/背景色を設定します。
右側のカラーボックスをクリックすると「色の設定」画面が表示され、色を変更することができます。

【スライド】タブ（【スライド+スライド】の場合）

[スライド]の設定画面が、2画面の設定画面になります。[スライド]の設定方法と同様に、スライド1、スライド2それぞれのファイルの設定をおこないます。スライドの表示はそれぞれのスライド番号順に1番から順番に繰り返し表示されます。

設定方法



- (1) 表示モードで、【スライド+スライド】または【スライド+スライド+テロップ】を選択すると、スライド分割方法と分割割合の設定画面が表示されます。好みに応じて設定します。
- (2) 「スライド」タブをクリックすると、スライド設定画面が表示されます。P.40【スライド】設定方法を参照して、スライド1、スライド2それぞれの設定をしてください。

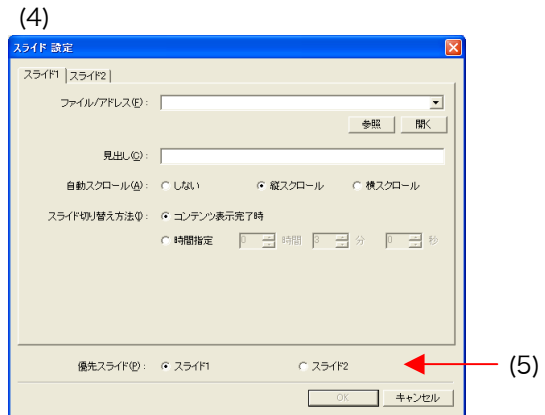
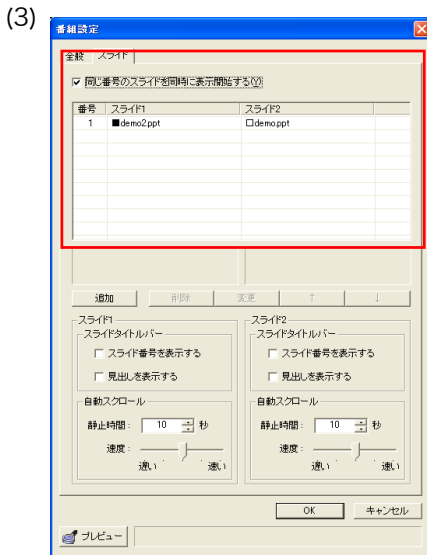
注意点

- 動画（Windows Media Player 等の動画再生ソフトを使用して表示するファイル）を含むファイルを表示する場合は、1枚だけ表示するように設定してください。2枚以上の同時表示は、画像が重なってしまうなど、正しく表示することができません。
- 同一 PDF ファイルは、2枚同時に表示できません。同じ時間帯にスライド1、スライド2に同じファイルを指定すると、番組表示をする際に、エラーが発生する場合があります。同じスライドを2枚同時に表示する場合は、別の名前をつけてファイルを2個準備してください。
- スライドは、スライド1、スライド2でそれぞれ100個まで設定できます。

同じ番号のスライドを同時に表示開始する場合

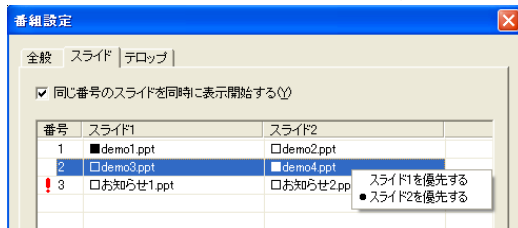
スライド 1 とスライド 2 の設定ファイルの数が同じ場合、同じ番号のスライドの表示を同時に開始する設定ができます。上記(1)~(2)を設定します。

- (3) 「同じ番号のスライドを同時に表示開始する」にチェックします。設定画面が切り替わり、設定画面の項目が一つになります。
- (4) 追加ボタンを押すと、2つのスライドの設定が一つのダイアログボックスでおこなえます。[スライド 1]タブ、[スライド 2]タブを切り替えてファイルの設定や修正をおこないます。



- (5) スライドに優先をつけます。優先スライドの表示時間終了後、次のスライド番号のペアが表示されます。

各番号を選択して反転させ、右クリックしてどちらかに優先を設定します。優先するスライドには「■」、優先しないスライドには「□」が表示されます。スライドの優先設定が不正な場合「！」が表示されますので、修正してください。優先設定は、「スライド設定」画面(上記イラスト参照)でもおこなえます。

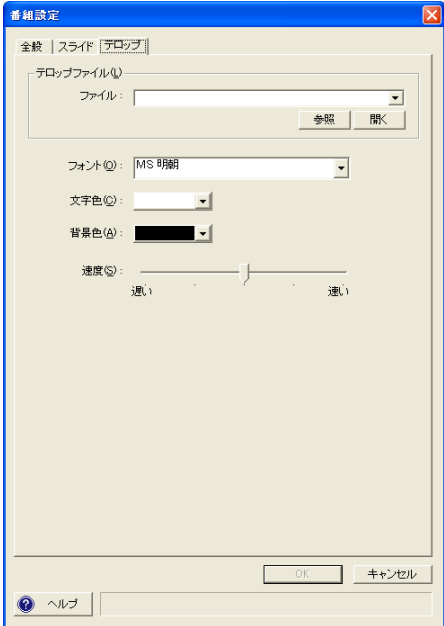


【テロップ】 タブ

[参照] ボタンを使って、コンテンツフォルダから表示させたいテロップのファイル (*.txt ファイル) を選択して設定します。

設定手順

- (1) [参照] をクリックして表示されるコンテンツフォルダから、テキストファイルを選択します。
- (2) フォント、文字色、背景色、速度を設定します。

番組設定項目	詳細
テロップ	[テロップファイル]
	[ファイル] テキストファイルを設定します。
	[フォント] テロップのフォントを設定します。
	[文字色] / [背景色] テロップの文字色/背景色を選択します。
	[速度] テロップの速度を設定します。

番組とスケジュールの編集

すでに設定してある番組、スケジュールを別の時間に移動/コピーしたり、削除したりすることができます。それぞれ番組、スケジュール（1日）、スケジュール（1週間）単位で編集できます。

注意点

- ビデオを含む番組の編集（[切り取り/コピー]→[貼り付け]）は、[端末の種類]が同じグループの間でのみおこなえます。

番組編集方法

編集したい番組をマウスで右クリックするとショートカットメニューが表示されます。[番組編集]を選択すると、編集可能な項目が表示されます。

- [切り取り].....選択した番組を別の時間に移動する場合に選択します。移動先でマウスを右クリックしてショートカットメニューを表示し、[番組編集]の[貼り付け]を選択して移動させます。なお、同じ日にち/曜日内であれば、番組を選択し、マウスをドラッグさせて移動することもできます。
- [コピー].....選択した番組と同じものを別の時間にコピーする場合に選択します。コピー先の場所でマウスを右クリックしてショートカットメニューを表示し、[番組編集]の[貼り付け]を選択してコピーします。
- [削除].....選択した番組を削除する場合に選択します。

参考

- 同一日内の番組であれば[Ctrl]キーを押しながらマウスを左クリックすることで、複数の番組を同時選択して、コピーできます。

スケジュール（1日）編集方法

編集したい日にち/曜日のスケジュール表示/設定エリアをマウスで右クリックするとショートカットメニューが表示されます。

[スケジュール[1日]編集]を選択すると、編集可能な項目が表示されます。

- [切り取り].....選択した日にち/曜日のスケジュールを別の日にち/曜日に移動する場合に選択します。移動先の日にち/曜日でマウスを右クリックしてショートカットメニューを表示し、[スケジュール[1日]編集]の[貼り付け]を選択して移動します。
- [コピー].....選択した日にち/曜日と同じスケジュールを別の日にち/曜日にコピーする場合に選択します。

コピー先の日にち/曜日でマウスを右クリックしてショートカットメニューを表示し、[スケジュール[1日]編集]の[貼り付け]を選択してコピーします。

[削除].....選択した日にち/曜日のスケジュールを削除する場合に選択します。

スケジュール (1週間) 編集方法

編集したい週間のスケジュール表示/設定エリア内をマウスで右クリックするとショートカットメニューが表示されます。

[スケジュール[1週間]編集]を選択すると、編集可能な項目が表示されます。

[切り取り].....選択した1週間のスケジュールを別の週間に移動する場合に選択します。

移動先の週間でマウスを右クリックしてショートカットメニューを表示し、[スケジュール[1週間]編集]の[貼り付け]を選択して移動します。

[コピー].....選択した1週間と同じスケジュールを別の週間にコピーする場合に選択します。

コピー先の週間でマウスを右クリックしてショートカットメニューを表示し、[スケジュール[1週間]編集]の[貼り付け]を選択してコピーします。

[削除].....選択した1週間のスケジュールを削除する場合に選択します。



第 5 章 番組配信

番組スケジュールの設定を終えたら、番組スケジュールデータの配信操作をおこないます。

注意点

- 配信に関する全般的な動作設定は、P.17「2-5. 環境設定（動作設定）」を参照してあらかじめおこなっておいてください。

5-1. 番組スケジュールの更新手順

- ① ツールバーの[配信]の[スケジュール更新]を選択（あるいは、ボタン横の▼をクリック）します。
- ② 更新する時間を選択します。（ボタンを直接クリックした場合は、「表示中の番組終了後に適用」が選択されます。）

表示中の番組終了後に適用	現在の番組を表示したままで、表示中の番組終了後に新しいスケジュールを更新します。
今すぐ適用	受信後すぐにスケジュールを更新します。

- ③ 配信先の確認画面が表示されますので、[OK]をクリックしデータを配信します。（確認画面は、[環境設定]の[動作設定]の[配信]タブ上[スケジュール配信開始前に確認ダイアログを表示する]のチェックを外すと表示されません。（P.17参照））

表示端末との接続にダイヤルアップを使用している場合は、データ配信操作をする
と自動的にダイヤルアップが開始され、すべての表示端末への配信が終了した後、
自動的に接続が切断されます。

表示端末側（InfoPlanner Pro CL）は、配信されたデータを受信し、そのスケジュールに基づいて番組コンテンツを表示します。


注意点

- コンテンツの配信は、表示端末側のコンテンツフォルダの内容と比較し、両者の内容を同期します。よって、InfoPlanner Pro で指定した管理用 PC のコンテンツフォルダに存在しないファイルが表示端末側に存在する場合には、自動的にそのファイルを削除します。

5-2. 番組スケジュール配信の予約

番組スケジュールデータの配信日時を予約することができます。



- ① メニューバーの[配信]-[スケジュール更新]-[配信予約]を選択します。
(あるいは、 ボタンをクリックします。配信予約をおこなった場合、このボタンはデータが配信されるまで押された状態のままです。)
- ② 「スケジュール配信予約」画面が表示されます。
[配信を予約する].....日時指定、毎週、毎日のいずれかを選択します。
[日時指定].....[日付]と[時刻]を設定します。
[毎週].....[曜日]と[時刻]を設定します。
[毎日].....[時刻]を設定します。
- ③ 設定を終えたら、[OK]をクリックします。

配信対象になるグループについて

メニューバーの[動作設定]を選択します。[動作設定]-[配信]タブの配信対象の設定により、配信グループが決定します。

すべてのグループ	すべてのグループに配信されます。
選択中のグループ	配信予約の時間になったときに選択されているグループに配信されます。(設定時のグループではありませんのでご注意ください。)


注意点

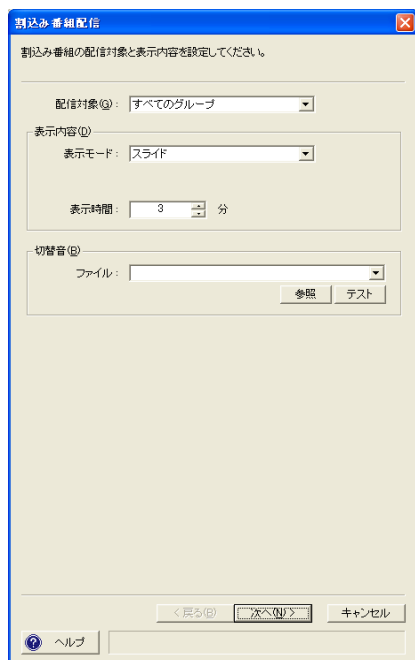
- 配信の予約が設定されている場合に、「スケジュール表示/設定画面」の「配信ログ/配信状態の表示エリア」に次回配信時間が表示されます (P.12の⑬)。
- スケジュール配信予約機能を使用する場合、InfoPlanner Pro は終了させないでください。

5-3. 割込み番組配信

番組スケジュールにもとづいた番組表示中に、他のコンテンツファイル（スライド、ビデオまたはテロップ）を割込んで表示させることができます。（コンテンツは、配信されたデータを表示端末が受信すると同時に表示されます。）

割込みは、すべてのグループまたは選択中のグループまたは選択中の表示端末 1 台に対しておこなえます。

- ① InfoPlanner Pro を起動します。
- ② 割込み番組配信をおこなうグループあるいは表示端末を表示端末・グループ表示/選択エリアから選択します。（すべてのグループに配信する場合は、どのグループ、表示端末を選択していても構いません。）
- ③ メニューバーの[配信]の[割込み番組配信]を選択します。（あるいは、 ボタンをクリックします。）
- ④ 「割込み番組配信」ウィザード画面が表示されます。






- [配信対象] 割込み番組配信をおこなう対象を設定します。
- [表示モード] 表示するコンテンツの表示モード（スライド、テロップ、ビデオ、プレートスライド）を設定します。
- [表示時間] 割込んで表示させる時間（1～600分）を設定します。
- [切替音] [参照]をクリックし、音（WAVE ファイル）を設定し、割込み表示に切り替える際に音を鳴らすことができます。音声は、数秒程度のファイルにしてください。[テスト]ボタンを押すと音を試聴できます。

- ⑤ 設定を終えたら、[次へ>]をクリックします。
- ⑥ 選択した表示モードに合わせて、表示内容設定画面が表示されます。設定方法は以降を参照してください。

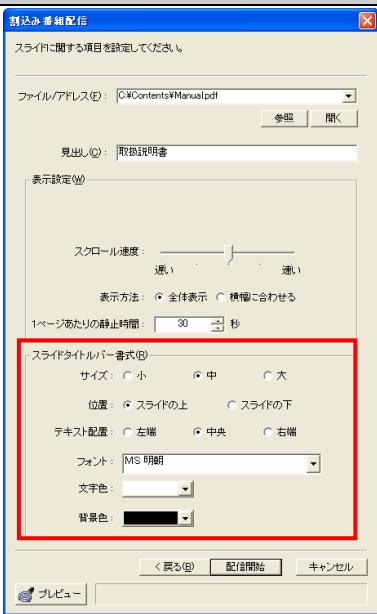
⑦ 各設定を終えたら、[配信開始]をクリックしてデータを配信します。

設定状況確認ボタン

 プレビュー ボタン...設定完了	 ヘルプ ボタン...設定が不完全
クリックすると、設定された番組の表示内容がプレビュー画面として確認できます。また、タイマー画面も同時に表示されますので表示時間の確認ができます。	クリックすると、[OK]ボタンが有効にならない原因が表示されます。
注意点 <ul style="list-style-type: none"> ● Internet Explorer の設定によっては、 ボタンをクリックした時に、警告ダイアログが表示される場合があります。表示ダイアログメッセージを確認してください。 	

設定方法

【スライド】

表示画面	設定項目		
	[ファイル/アドレス] ^{※1}	スライドファイル、またはURLを設定します。(URLの場合は「http://」から設定してください。)	
	[見出し]	上記[ファイル/アドレス]で設定したファイルに対する見出しを入力します。この見出しは、スライドタイトルバーとしてスライドに表示できます。(P.44参照) (スライド画面に表示できる見出しエリアには制限があります。表示されない場合は、見出しの長さを調整してください。)	
	[表示設定]	[自動スクロール] ^{※2}	スクロールする方向を選択します。
		[静止時間]	画面表示後スクロールを開始するまでと、スクロール終了後次のスライドに切り替わるまでの時間の合計(2~3600秒)を設定します。
		[スクロール速度]	スクロールの速度を設定します。
	[スライドタイトルバー書式]	[見出し]	[見出し]を入力すると、表示されます。設定方法はP.44「スライドタイトルバーについて」参照してください。

※1 設定できる動画ファイル、静止画ファイルは、[環境設定]-[動作設定]-[コンテンツ]タブの「動画コンテンツの拡張子」「静止画コンテンツの拡張子」で指定したファイル形式です。

※2 割込み番組配信の場合、[表示時間]内に画面のスクロールが終了すると、ページの先頭に戻ります。

【テンプレートスライド】

テキスト付きのスライドを設定することができます。あらかじめ、テンプレートスライドを作成し、InfoPlanner Pro がインストールされているフォルダ¥Template¥Slide フォルダに保存します。

【テンプレートファイルの作成方法】

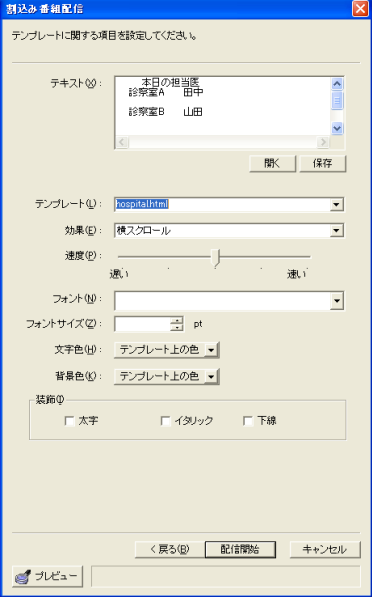
- (1) html (または htm 形式) でコンテンツを作成し、テキストを表示させたい部分に、以下のコマンドテキストを入力します。(大文字小文字は、以下のとおりに入力してください)

InfoPlanner_text

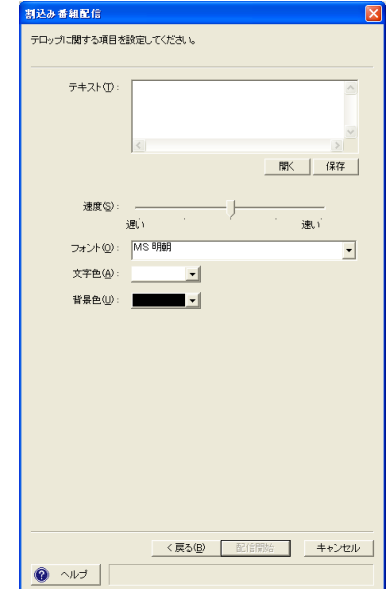
- (2) 作成したファイルはテンプレートとして、InfoPlanner Pro がインストールされているフォルダ¥Template¥Slide の直下に保存します。

【サンプルテンプレート】

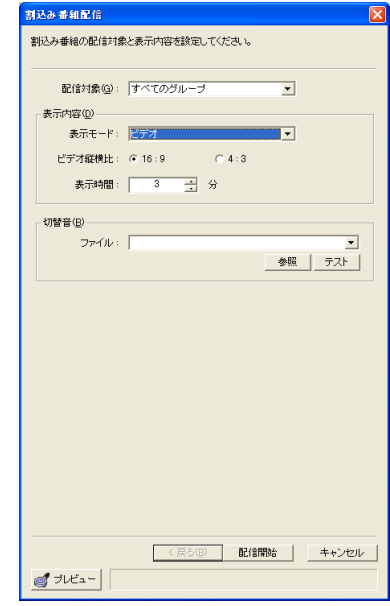
弊社で用意したサンプルデータを利用することができます。設定画面の[テンプレート]設定の▼ボタンを押すとリスト表示されます(下記参照)。`[テキスト]`ファイルのサンプルは、InfoPlanner Pro がインストールされているフォルダ¥Template¥Slide の直下にあるので、参考にしてください。

表示画面	設定項目	
	[テキスト]	表示する文章をボックス内に入力するか、[開く]からテキストファイルを選択します。([保存]をクリックすると、ボックス内の文章をテキストファイルとして保存できます。)
	[テンプレート]	あらかじめ保存しておいたテンプレートファイルを選択します。弊社で用意したサンプルデータもここにリストされます。
	[効果]	表示するテキストの表示方法(「横スクロール」または「静止」)を設定します
	[速度]	表示するテキストの速度を設定します。
	[フォント]	表示するテキストのフォントを設定します。
	[フォントサイズ]	フォントのサイズを設定します。
	[文字色]/[背景色]	表示するテキストの文字色/背景色を選択します。
	[装飾]	装飾(太字、イタリック、下線)を設定します。

【テロップ】

表示画面	設定項目	
	[テキスト]	表示する文章をボックス内に入力するか、[開く]からテキストファイルを選択します。([保存]をクリックすると、ボックス内の文章をテキストファイルとして保存できます。)
	[速度]	テロップの速度を設定します。
	[フォント]	テロップのフォントを設定します。
	[文字色] /[背景色]	テロップの文字色/背景色を選択します。

【ビデオ】


表示画面	設定項目	
	[ビデオ縦横比]	表示される画面の比率を選択します。

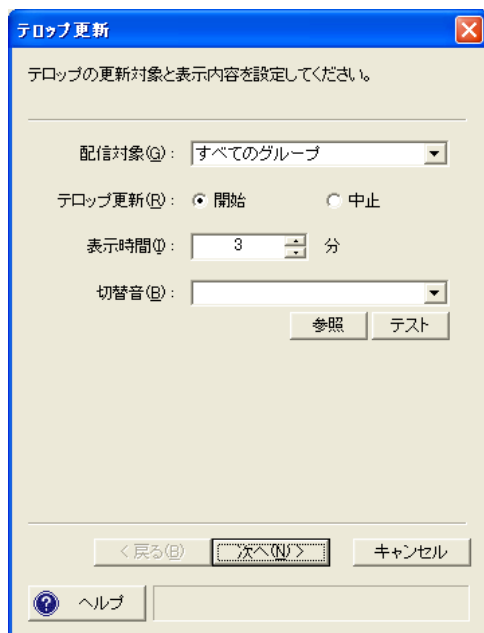
MEDIAEDGE2、DVD-V730 をご使用の場合には (P.69～) をご参照ください。

5-4. テロップ更新について

番組が表示されている間に、テロップの文章を置き替えることができます（番組の表示モードがスライド+テロップ、スライド+スライド+テロップ、ビデオ+テロップ、スライド+ビデオ+テロップの場合）。

テロップの更新は、すべてのグループまたは選択中のグループまたは、選択中の表示端末 1 台に対しておこなえます。

- ① InfoPlanner Pro を起動します。
- ② テロップを配信するグループあるいは表示端末を表示端末・グループ表示/選択エリアから選択します。（すべてのグループに配信する場合は、どのグループ、表示端末を選択していても構いません。）
- ③ メニューバーの[配信]の[テロップ更新...]を選択します。（あるいは、 ボタンをクリックします。）
- ④ 「テロップ更新」ウィザード画面が表示されます。



[配信対象]..... テロップを配信する対象を設定します。

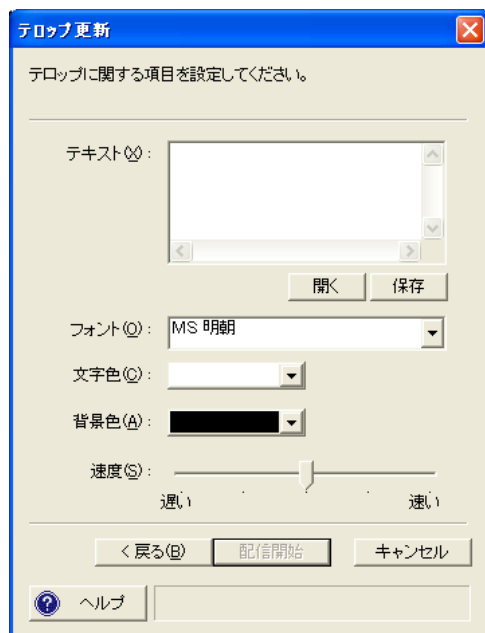
[テロップ更新]..... テロップの配信を開始する場合は「開始」を設定します。
表示されている更新テロップを途中で終了させたい場合は「中止」を設定します。

[表示時間]..... 配信するテロップを表示する期間を設定します（1～600分）。

[切替音]..... [参照]をクリックし、音（WAVE ファイル）を設定し、ここで設定したテロップに表示を切り替える際に音を鳴らすことができます。音声は、数秒程度のファイルにしてください。[テスト]ボタンを押すと音を試聴できます。

- ⑤ 設定を終えたら、[次へ>]をクリックします。

- ⑥ テロップ設定画面が表示されます。



- [テキスト].....表示する文章をボックス内に入力するか、[開く]からテキストファイルを選択します。
（[保存]をクリックすると、ボックス内の文章をテキストファイルとして保存できます。）
- [フォント]テロップのフォントを設定します。（設定したフォントが表示端末側がない場合は、MS 明朝で表示されます。）
- [文字色]/[背景色].....テロップの文字色/背景色を選択します。
- [速度].....テロップの速度を設定します。

- ⑦ 設定を終えたら、[配信開始]をクリックしてデータを配信します。

第 6 章 表示端末の管理

スケジュールを配信した表示端末の状況確認および制御、スケジュールの変更ができます。詳しくは、管理用 PC の管理者にお問い合わせください。

6-1. グループ、表示端末の追加・変更

表示端末へのスケジュールの設定、配信はグループ単位でおこなわれます（割込み番組配信およびテロップ更新を除く）。まず、表示端末のグループを設定し、グループに含める個々の表示端末を設定します。

表示端末の種類

表示端末は、接続モニターの解像度や設置方向の組み合わせによって、以下の種類に分類されます。


設置方向	モニター名	種類	表示解像度
横	EIZO-LCD 15" (XGA)	液晶	ノーマル 1(XGA:1024x768)
	EIZO-LCD 17" 19" (SXGA)	液晶	ノーマル 2(SXGA:1280x1024)
	PX-42VP4N (42" NEC)	プラズマ	ワイド 1(WVGA:848x480)
	PX-42VM5J (42" NEC)	プラズマ	
	P5072 (EIZO)	プラズマ	ワイド 2(WXGA:1280x768)
	LCD4000 (40" NEC)	液晶	
	PX-50XM3N (50" NEC)	プラズマ	ワイド 3(WXGA:1360x768)
PX-50XM4J (50" NEC)	プラズマ		
LC-M3700 (37" シャープ)	液晶		
縦	PX-42VP4N (42" NEC)	プラズマ	縦ワイド 1(480x848)
	PX-42VM5J (42" NEC)	プラズマ	
	P5072 (EIZO)	プラズマ	縦ワイド 2(720x1200)
	LCD4000 (40" NEC)	液晶	
	PX-50XM3N (50" NEC)	プラズマ	縦ワイド 3(676x1200)
	PX-50XM4J (50" NEC)	プラズマ	
LC-M3700 (37" シャープ)	液晶		

グループの設定手順

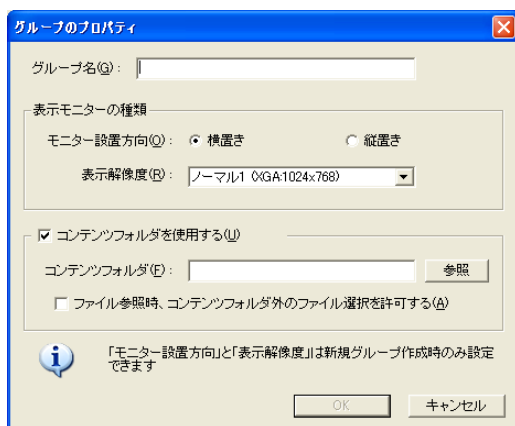
注意点

- 1 つのグループには同じ種類の表示端末しか含めることはできません。実際の表示端末の種類と設定が異なる場合、コンテンツが表示されません。

- ① InfoPlanner Pro を起動します。
- ② メニューバーの[端末管理]-[グループの構成]の[グループの追加]を選択します。

(あるいは、グループ・表示端末表示/選択エリア内のグループアイコン  をマウスで右クリックしてショートカットメニューを表示し、[グループの構成]の[グループの追加]を選択します。)

- ③ 「グループのプロパティ」画面が表示されます。



- ④ ウィザードにしたがって、グループを設定してください。

[グループ名] グループの名前を入力します。

[モニター設置方向]

..... 横置き、縦置きのいずれかを選択します。

[表示解像度] モニターの表示解像度を選択します。

[コンテンツフォルダ]

..... グループヘスケジュールを配信する場合に、スケジュールに使用するコンテンツデータファイルが保存されているフォルダを指定します。

[ファイル参照時、コンテンツフォルダ外のファイル選択を許可する]

..... このボックスをチェックすると、コンテンツファイルを参照する場合にコンテンツフォルダ以外のファイルを選択できます。

- ⑤ グループの設定内容の設定が確認できたら、[OK]をクリックします。
- ⑥ グループ・表示端末表示/選択エリア内に作成したグループが表示されます。


2 つ以上のグループを設定する場合は、手順②～⑤を繰り返します。

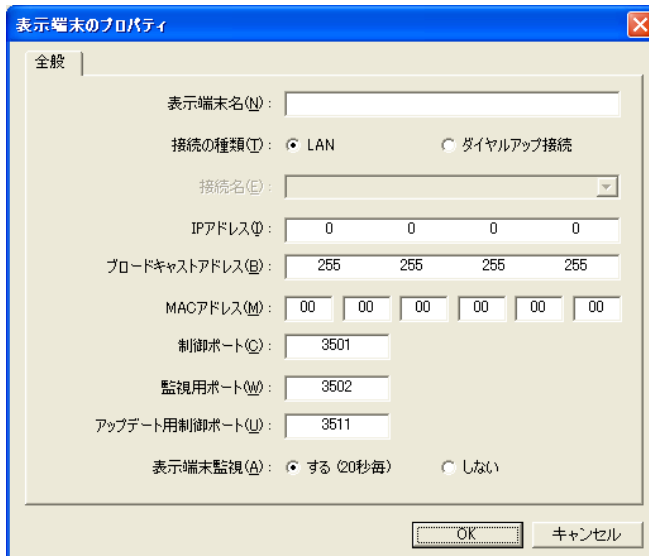
表示端末の設定手順

グループに含める表示端末を設定します。

注意点

- 表示端末との接続にダイヤルアップを使用する場合は、あらかじめ Windows 側でダイヤルアップの設定をおこなってください。設定については Windows の取扱説明書を参照してください。InfoPlanner Pro は設定された接続名（エントリ）を参照します。

- ① 表示端末を設定するグループを選択します。
- ② メニューバーの[端末管理]の[グループの構成]-[表示端末の追加]を選択します。
(あるいは、選択したグループ  をマウスで右クリックしてショートカットメニューを表示し、[表示端末の追加]を選択します。)
- ③ 「表示端末のプロパティ」画面が表示されます。



- [表示端末名] コンテンツを表示させる表示端末の名前を入力します。
- [接続の種類] 表示端末との接続方法を選択します。
- [接続名] Windows で設定したダイヤルアップの接続名を選択します。
- [IP アドレス ^{p.75}] 上記[表示端末名]で入力した表示端末の IP アドレスを入力します。（「LAN」接続の場合）
- [ブロードキャストアドレス ^{p.75}] 上記[表示端末名]で入力した表示端末が存在するネットワークへのブロードキャストアドレスを入力します。
- [MAC アドレス ^{p.75}] 上記[表示端末名]で入力した表示端末の MAC アドレスを入力します。

- [制御ポート] スケジュール・コンテンツデータ配信時に使用するポート番号を入力します。
- [監視用ポート] 状況監視機能で使用するポート番号を入力します。
- [アップデート用制御ポート]
..... InfoPlanner Pro CL アップデートをする時に使用するポート番号を入力します。
- [表示端末監視] 表示端末の状況の監視を選択します。



注意点

- IP アドレス、ブロードキャストアドレス、MAC アドレス、制御ポート、監視用ポート、アップデート用制御ポートの設定は、販売店あるいは設置業者の指示にしたがってください。なお、これらの数値は誤って消去してしまった場合などのために控えておくことをおすすめします。
 - 同じ端末を 2 つ以上のグループに設定することはできません。
- ④ 設定を終えたら、[OK]をクリックします。
グループ・表示端末表示/選択エリア内に選択したグループの配下に作成した表示端末が表示されます。表示端末の状況は、「表示端末の設定状況 確認画面」に表示されます (P.10参照)。

2 台以上の表示端末を含める場合は、手順②～④を繰り返します。



グループ、表示端末設定の変更、削除方法

グループ、表示端末設定変更方法

設定を変更したいグループ 、表示端末  をマウスで右クリックすると、ショートカットメニューが表示されますので、[プロパティ]を選択します。プロパティ画面が表示されますので、設定を変更してください。

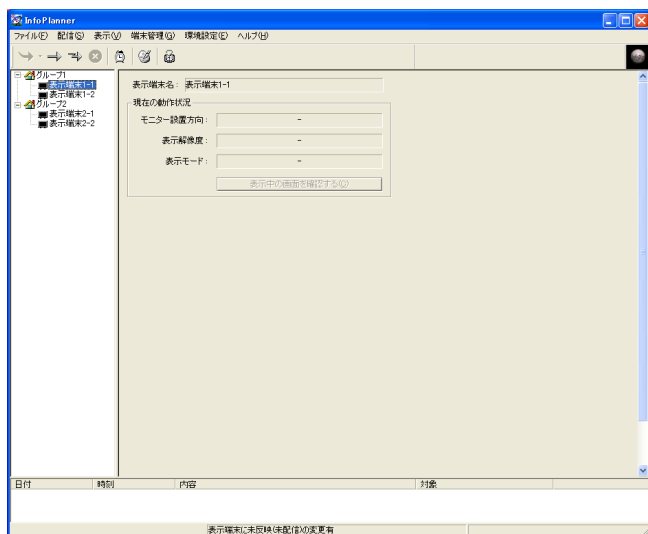
グループ、表示端末削除方法

グループ、表示端末を削除できます。

削除したいグループ  あるいは表示端末  をマウスで右クリックすると、ショートカットメニューが表示されますので、[グループの構成]から、[グループの削除]あるいは[表示端末の削除]を選択して削除してください。

6-2. 表示端末の状況確認

表示端末・グループ表示/選択エリアから対象となる表示端末を選択すると、以下のよう画面が表示されます。



現在の動作状況

表示端末が現在表示している画面の状況を管理用 PC 側で確認できます。

(対象となる表示端末のアイコンが「」の状態でなければ確認できません。)

[表示端末名] 表示端末の名前を確認します。

現在の動作状況

[モニター設置方向].... モニターの設置方向（縦置き/横置き）が表示されます。

[表示解像度] モニターの表示解像度が表示されます。

[表示モード] 選択している表示端末が現在表示しているモードが表示されます。（表示端末のプロパティで設定した監視間隔時間で更新されます。）

[表示中の画面を確認する]

..... このボタンを押すと、表示端末が表示中の画面をキャプチャーして管理用 PC に表示します。

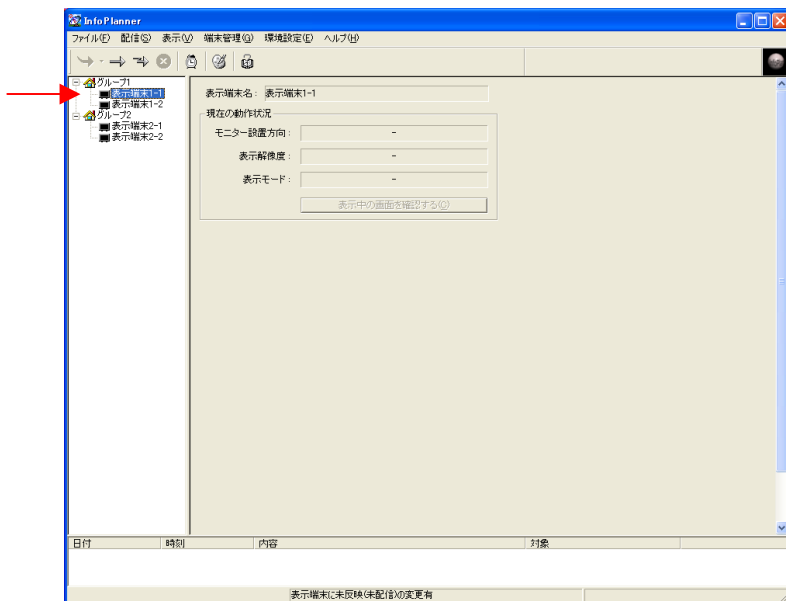
注意点

- ビデオ部分はキャプチャーできません。
- 動画はキャプチャーできない場合があります。
(オーバーレイ表示されている場合は、キャプチャーできません。)
- 表示端末との接続にダイヤルアップを使用している場合
[端末の種類]および[表示モード]は、表示端末に接続しなければ表示されません。[動作設定]-[配信]-[ダイヤルアップ接続]で「表示中の画面の確認時に自動で接続する」を選択すると、「表示中の画面を確認する」場合に自動で、表示端末に接続します。

6-3. 電源制御 (Wake On LAN機能)

Wake On LAN を使って、表示端末を起動することができます。

①起動させたい表示端末を選択します。



② [端末管理]-[WakeOnLAN]を実行します。

6-4. 表示端末の電源制御

表示端末の電源 (オン/オフ) は、表示スケジュールに基づき制御されます。

番組スケジュールによる端末の電源制御

番組スケジュール設定の配信時	Wake On LAN ^{p.75)} により起動
スケジュール運用時	
開始時	スケジュールに基づき自動オン/オフ。
終了時	(スケジュールがない時間はオフします。電源をオフにしておきたい時間帯がある場合は、InfoPlanner Pro においてその時間帯に「番組」を設定しないでください。)

注意点

- ダイヤルアップ接続など接続方法によっては、Wake On LAN は使用できない場合があります。

[電源制御をおこなわない場合]

- InfoPlanner Pro CL の設定によって電源制御をおこなわない(電源を自動オフしない) こともできます。(設定は、販売店あるいは設置業者がおこないます)。

第7章 アプリケーション、接続機器の制御

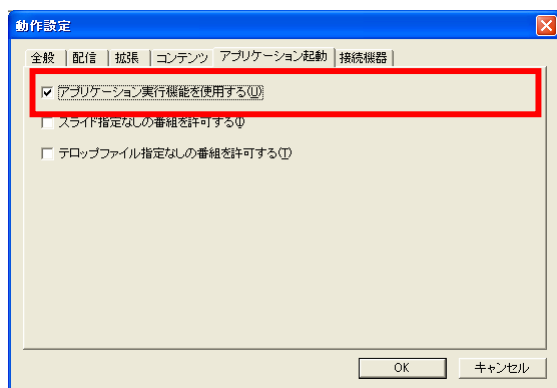
InfoPlanner Pro CL以外の他のアプリケーションを制御したり、指定のオプション機器を接続することにより、FM 文字多重放送のテロップ表示、Canopus 社のMEDIAEDGE2によるストリーミング動画表示、Pioneer社のDVD-V730の再生が、制御できます。

各指定接続機器をご購入の上、設定をおこなってください。詳しくは販売店あるいは営業窓口にお問い合わせください。

7-1. アプリケーションの起動と終了

スケジュールの番組の開始と終了に連動させて、InfoPlanner Pro CL以外の他のアプリケーションを制御することができます。

- ① [環境設定]-[動作設定]の[アプリケーション起動]タブの「アプリケーション実行機能を使用する」をチェックします。



[スライド指定なしの番組を許可する]

/[テロップファイル指定なしの番組を許可する]

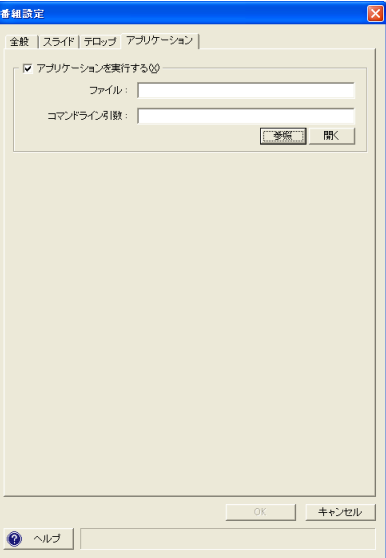
..... これらをチェックすると、「スライド」または「テロップ」を設定しなくても、番組の作成ができます。設定しない場合には、「スライド」/「テロップ」表示部分には何も表示されません。

- ② 番組の設定をする場合に、[アプリケーション]タブの「アプリケーションを実行する」を設定します。
- ③ 番組の起動と同時に、設定したアプリケーションが起動します。また、番組の終了と同時に、設定したアプリケーションが終了します。

【アプリケーション】タブ

設定手順

[参照]ボタンを使って、実行したいアプリケーションを選択して設定します。

番組設定項目	詳細	
アプリケーション 	[アプリケーションを実行する]	
	[ファイル]	実行するアプリケーション(EXE ファイル)を設定します。
	[コマンドライン引数]	必要に応じて、アプリケーションに準じたコマンドライン引数を入力します。

[環境設定]-[動作設定]の[アプリケーション]タブの「アプリケーション実行機能を使用する」がチェックされている場合に表示されます。

7-2. FM 文字多重放送

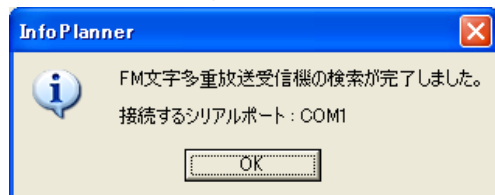
株式会社ジャパンエフエムネットワーク（JFN）にて提供される FM 文字多重放送をテロップで表示することができます。

注意点

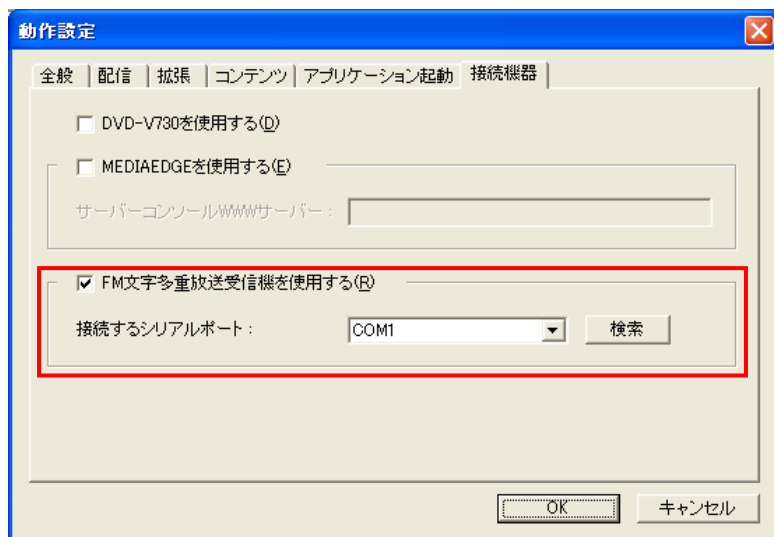
- 文字多重放送をテロップとして表示させる場合は、FM 文字多重放送受信機を購入の上、JFN と受信契約を結ぶ必要があります。詳しくは販売店あるいは営業窓口にお問い合わせください。

設定方法

- ① [環境設定]の[動作設定...]の[接続機器]を選択します。
- ② 「FM 文字多重放送受信機を使用する」をチェックし、検索をクリックします。
- ③ 検索が完了すると、下記のメッセージが表示されます。



- ④ 受信機を接続したシリアルポートが自動的に選択されます。

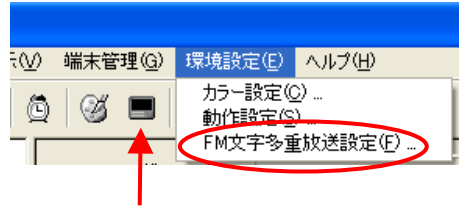


- ⑤ [OK]をクリックし、終了します。


⑥ InfoPlanner Pro を再起動します。

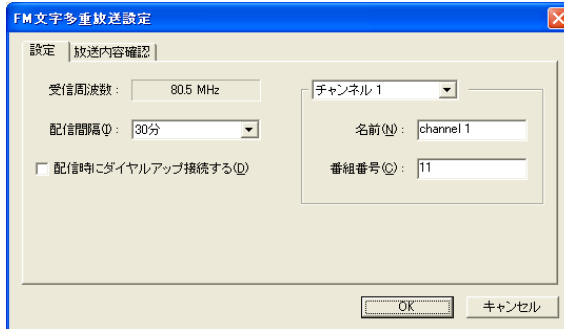
正常に放送が受信できるようになると、以下の設定項目が追加されます。

- メニューバー[環境設定]の[FM 文字多重放送設定...]
- FM 文字多重放送設定ボタン
- 「番組設定」画面の「テロップ」に[FM 文字多重放送を配信する]設定項目(P. 68)



【FM 文字多重放送の設定】

- ① InfoPlanner Pro を起動します。
- ② [環境設定]の[FM 文字多重放送設定...]を選択します。
(あるいは、 ボタンをクリックします。)
- ③ 「FM 文字多重放送設定」画面が表示されます。



[受信周波数] 受信する FM 文字多重放送の周波数が表示されます。

[配信間隔] FM 文字多重放送を配信する間隔 (10、20、30、60、120分) を設定します。

「120分」に設定すると、奇数時刻 (1時、3時、5時...) に新しいデータが表示端末に配信されます。

参考

- 例 1 - 「10分」に設定して8時にデータ配信した場合 -
8時10分、20分、30分、40分、50分...に新しいデータが表示端末に配信され、テロップの内容が更新されます。
- 例 2 - 「120分」に設定して8時にデータ配信した場合 -
9時、11時、13時...に新しいデータが表示端末に配信され、テロップの内容が更新されます。
- InfoPlanner Pro 起動時には、配信間隔に関係なく、データが表示端末に配信されます。

[配信時にダイヤルアップ接続する]

..... 接続にダイヤルアップを使用している表示端末へ自動的にダイヤルアップ接続で配信する場合にチェックします。
(チェックしなければ、FM 文字多重放送は配信されず、テロップの内容は更新されません。)

チャンネル設定

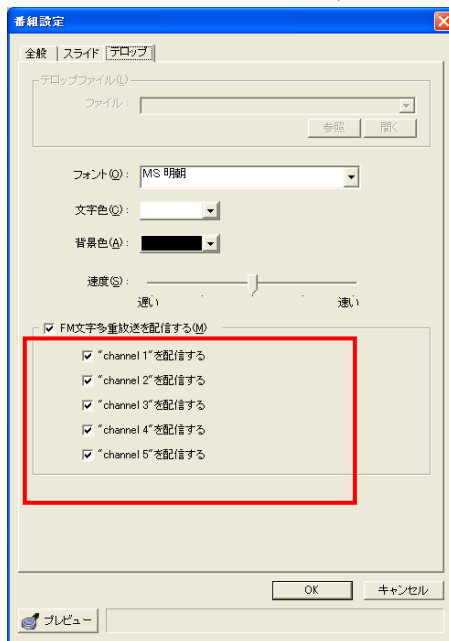
- チャンネル番号 (1~5) を選択し、番号に応じた名前とチャンネルを設定します。
[名前].....選択したチャンネル番号に対する番組の名前を設定します。
(ここで付けた名前が「テロップ」設定画面に表示されます。)
[番組番号].....選択したチャンネル番号に対する FM 文字多重放送のチャンネルを設定します。

注意点

- チャンネルに関する設定は、本システムを設置・インストールする際に販売店あるいは設置業者がおこないます。
 - [放送内容確認]タブで、各チャンネルの表示内容が確認できます。
- ④ 設定を終えたら、[OK]をクリックしメイン画面に戻ります。

【番組設定：テロップ】

[FM 文字多重放送を配信する]をチェックして設定項目を有効にし、表示するチャンネル番号をチェックします。(その他の設定は P.47を参照)



チェックしたチャンネルを順番に表示します。[例]Channel 1→2→3→4→5→1...

注意点

- FM 文字多重放送を配信する場合は、以下の点にご注意ください。
FM 文字多重放送受信機の電源を常にオンにしておく
InfoPlanner Pro を常に起動させておく

7-3. DVD-V730 の表示

Pioneer 社 DVD-V730 の表示と再生、停止など InfoPlanner Pro のスケジュールによる自動制御ができます。

注意点

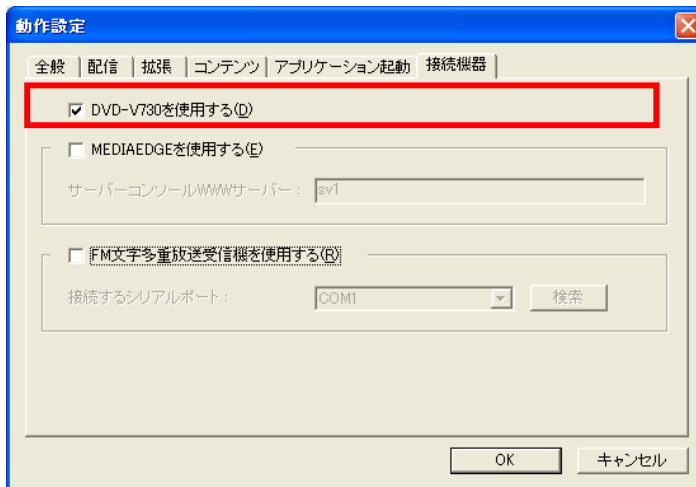
- 以下の Pioneer 社 DVD-V730 にのみ対応しています。DVD-V730 のご購入については、販売店あるいは営業窓口にお問い合わせください。

機器名	Pioneer DVD-V730
ファームウェアバージョン	Ver 1.136

- 設定後、DVD-V730 の電源は常にオンにしておいてください。

設定方法

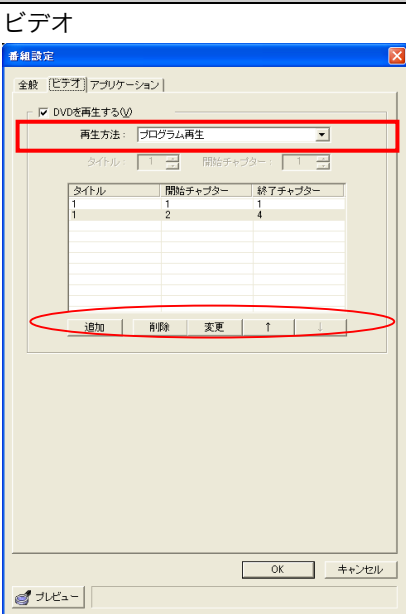
- ① DVD-V730 のセットアップをします。
- ② InfoPlanner Pro を起動します。
- ③ [環境設定]の[動作設定...]の[接続機器]を選択します。
- ④ 「DVD-V730 を使用する」をチェックします。



- ⑤ [OK]をクリックします。

【番組設定：ビデオ】

[DVD を再生する]をチェックして設定項目を有効にし、再生方法を設定します。

番組設定項目	詳細	
ビデオ 	再生方法	「リピートなし」 指定タイトル中の指定チャプターから再生します。リピートは起こりません。 「チャプターリピート」 指定タイトル中の指定チャプターを繰り返し再生します。 「タイトルリピート」 指定タイトルを繰り返し再生します。 「ディスクリピート」 ディスクの最初から最後までを繰り返し再生します。 「プログラム再生」(下記参照) 指定タイトル中の開始チャプターと終了チャプターを指定し、任意の範囲のチャプターを繰り返し再生します。
	タイトル※1	再生したいタイトルの番号を入力します。(1～99)
	開始チャプター※2	再生を開始するチャプターの番号を入力します。(1～99)
	プログラム再生用リスト※3	プログラム再生の場合にのみ有効になります。(下記参照)
	追加※3	DVD の再生リストの項目を追加します。
変更※3	DVD の再生リストの項目を変更します。	
削除※3	DVD の再生リストの項目を削除します。	
↑↓※3	選択した再生リスト項目の位置を、一つ上または下にある再生リスト項目の位置と入れ替えます。	

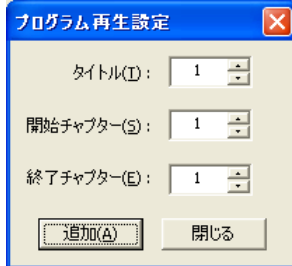
※1 「リピートなし」、「チャプターリピート」、「タイトルリピート」の時のみ設定できます。

※2 「リピートなし」、「チャプターリピート」の時のみ設定できます。

※3 「プログラム再生」の時のみ設定できます。

プログラム再生設定手順

- (1) 再生方法で「プログラム再生」を選択します。
- (2) [追加]をクリックすると、「プログラム再生設定」画面が表示されます。
- (3) タイトル、開始チャプター、終了チャプターを入力します (1～98)。



注意点

- [終了チャプター]には、再生を終了するチャプターの番号を入力してください (1～98)。入力が無い場合は、[開始チャプター]で指定したチャプターのみを再生します。

- (4) [追加]ボタンをクリックします。
- (5) 手順(2)～(4)を繰り返します。

注意点

- 再生する項目は 100 個まで設定できます。

- (6) [閉じる]ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。

設定を変更する場合

- (1) プログラム再生のリストより変更するデータを選択して[変更]をクリックします。

タイトル	開始チャプター	終了チャプター
1	1	2
2	4	5
3	7	8

- (2) 「プログラム再生設定」画面が表示されます。
- (3) [タイトル]、[開始チャプター]、[終了チャプター]を入力します。
- (4) [OK]ボタンをクリックします。

設定を削除する場合

- (1) プログラム再生のリストより削除したいデータを選択して[削除]をクリックします。

【割込み番組配信：ビデオ】

割込み番組配信も番組設定と同様に設定します。

7-4. MEDIAEDGE2 によるストリーミング動画表示

Canopus 社 MEDIAEDGE2 システムからのストリーミング動画を番組コンテンツとしてビデオ表示部に表示することができます。

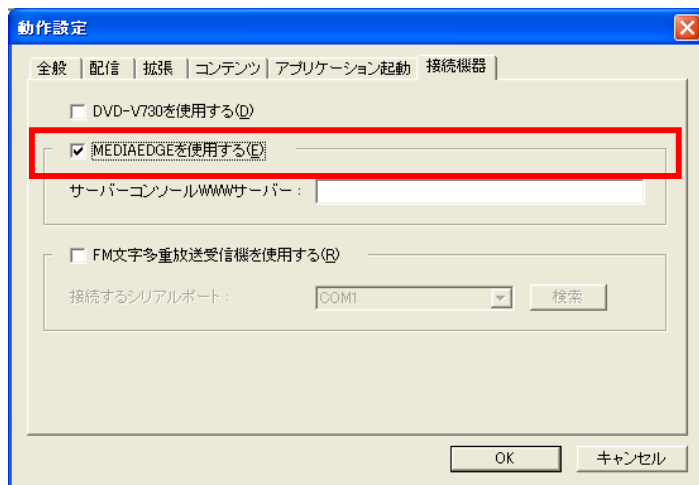
注意点

- 以下の Canopus 社 MEDIAEDGE2 にのみ対応しています。MEDIAEDGE2 のご購入については、販売店あるいは営業窓口にお問い合わせください。

機器名	Canopus MEDIAEDGE2 (Ver.1.0.1.14)
サーバー	MEDIAEDGE-SVS (MEDIAEDGE-SVS LE は不可) OS は Windows 2000 Server
クライアント	MEDIAEDGE-STB(MEDIAEDGE-PCT/SWT は不可)

設定方法

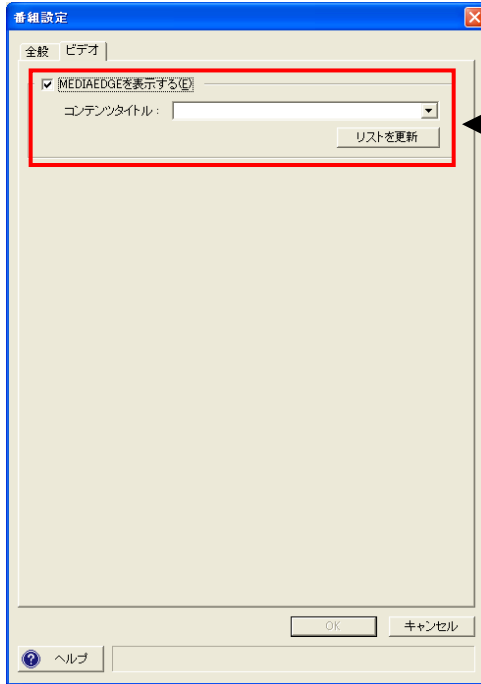
- ① MEDIAEDGE のセットアップをします。
- ② InfoPlanner Pro を起動します。
- ③ [環境設定]の[動作設定]の[接続機器]を選択します。
- ④ 「MEDIAEDGE を使用する」をチェックし、MEDIAEDGE のサーバーコンソール WWW サーバーを指定します。



- ⑤ [OK]をクリックします。

【番組設定：ビデオ】

[MEDIAEDGE を表示する]をチェックして設定項目を有効にし、表示するコンテンツタイトルを設定します。(その他の設定は P.72を参照)



コンテンツタイトル

<VOD>: ビデオオンデマンド


<CH>: スケジュール再生

【割込み番組配信：ビデオ】

割込み番組配信も番組設定と同様に設定します。

第 8 章 トラブルシューティング

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店あるいはエイゾーサポートにご相談ください。

症状	チェックポイント/対処方法
1. データ配信できない (配信操作をおこなってから 5 分以上経過しても配信作業が開始できない場合には配信が中止されます。)	<input type="checkbox"/> ケーブル類は正しく接続されていますか。 グループ、表示端末の設定を確認してみてください。 <input type="checkbox"/> 表示端末の電源は入っていますか。 <input type="checkbox"/> 表示端末は起動していますか。
2. 「番組設定」画面で[OK]が有効にならない	<input type="checkbox"/> 必要な項目をすべて設定していなければ有効になりません。 「番組設定」画面の  ヘルプ をクリックすると [OK] が有効とならない原因が表示されます。
3. 配信した番組スケジュールどおりに表示端末の画面が表示されない	<input type="checkbox"/> 設定したファイルが適切なコンテンツフォルダに入っていますか。(コンテンツの表示方法としてローカル方式を利用している場合)
4. 番組の動画画像が重なって表示される	<input type="checkbox"/> 同時に 2 枚以上の動画 (Windows Media Player 等の動画再生ソフトを使用して表示するファイル) の表示はできません。動画の表示が 1 枚だけになるように設定してください (P. 26、P. 41 参照)。
5. 番組表示中に PowerPoint のスクロールバーが表示される	<input type="checkbox"/> スライドコンテンツに PowerPoint ファイルを使用する場合は、本書 P.26 にしたがってスクロールバー表示に関する設定をおこなってください (P. 26 「スライドを作成するときの注意」参照)。

第 9 章 用語集

IP アドレス

インターネットやイントラネットに接続されたコンピュータを識別するために、その 1 台 1 台に割り振られる番号のことをいいます。

MAC アドレス

各ネットワーク (Ethernet) カードに割り当てられている固有の ID 番号のことをいいます。これを元にカード間のデータの送受信がおこなわれます。

Wake On LAN

LAN に接続されたコンピュータをネットワーク経由で他のコンピュータから起動する機能のことをいいます。

管理用 PC

InfoPlanner Pro がインストールされ、表示端末を管理するコンピュータのことをいいます。

コンテンツ

表示端末に表示する番組データののことをいいます。

PowerPoint/HTML ファイルやテロップ用のテキストファイルなどを指します。

ブロードキャストアドレス

ネットワーク上にある複数のコンピュータに同時に情報を伝えるための IP アドレスのことをいいます。

ログ

通信記録のデータのことをいいます。

第10章 さくいん

D

DVD-V730..... 69

F

FM 文字多重放送..... 66

H

HTML..... 29

I

IP アドレス..... 60

M

MAC アドレス 60

MEDIAEDGE2..... 72

P

PDF ファイルの設定方法 43

PowerPoint..... 26

W

Wake On LAN..... 63

あ

【アプリケーション】タブ..... 65

アプリケーションの起動..... 64

か

カラー設定..... 35

環境設定 16

管理者モード 16

管理用 PC..... 6

起動方法 9

グループ 11, 14

コンテンツデータ 21, 25

コンテンツフォルダ..... 25, 32

梱包品..... 7

さ

サブ局..... 20

終了方法 9

スケジュールの編集..... 48

スライド 21

スライドコンテンツファイル..... 22

スライドタイトルバー 37, 44

【スライド】タブ..... 40, 45

設定状況確認ボタン..... 34

設定タブ 37

【全般】タブ 38

た

テロップ 21

テロップ更新 8, 56

【テロップ】タブ 47

動作設定 17

トラブルシューティング 74

は

配信の予約..... 51

配信ログ 15

番組スケジュール設定 31

番組スケジュールの更新..... 50

番組スケジュール表示/設定画面 10, 12

ビデオ 21

ビデオ設定..... 39

【ビデオ】タブ..... 70

表示端末 11, 14

表示端末の種類..... 58

表示端末の状況確認..... 62

表示端末の電源制御..... 63

表示モード..... 23

ブロードキャストアドレス 60

プログラム再生設定..... 71

ま

メニューバー 13

や

ユーザーモード 16

ら

リンク方式..... 5

ローカル方式 5

わ

割込み番組配信..... 52

■製品に関するお問い合わせ先

エイゾーサポート「PC専用ホットライン」
TEL (03) 3458-7706 FAX (076) 274-2416
TEL (076) 274-2433

*営業時間／月曜日～金曜日（祝祭日及び弊社休日を除く） 9:30～17:30



株式会社ナナオ

〒924-8566 石川県白山市下柏野町153番地

<http://www.eizo.co.jp/>

第3版 2006年1月
Printed in Japan.

環境保護のため、再生紙を使用しています。

00N0L102C1
(IPPJAZZV3)